

「丹波市こども計画」策定のための
子育て支援に関するニーズ調査結果
(就学児童保護者対象)
《報告書》

令和6年4月

丹波市

目 次

I	調査概要.....	1
1.	調査の目的	1
2.	調査の方法	1
3.	回収結果	1
4.	数値等の基本的な取扱いについて	1
II	調査結果.....	2
1.	お住まいの地域について	2
2.	お子さんご家族の状況について	2
3.	お子さんの地域の子育て支援事業の利用状況について	7
4.	子どもの子育てをめぐる環境について	10
5.	保護者の就労状況について	18
6.	世帯の状況について	22
7.	お子さんの病気やけがの際の対応について	25
8.	お子さんの宿泊を伴う一時預かり等の利用について	32
9.	放課後の過ごし方について	34
10.	ヤングケアラーについて	41
11.	子どもへのスマートフォン等の影響について	42
12.	子育て支援施策と情報の入手について	45
13.	さいごに	53

I 調査概要

1. 調査の目的

「丹波市こども計画」の策定に当たり、その資料とすることを目的として実施しました。

2. 調査の方法

(1) 調査対象

小学生のお子さんがおられる世帯

(2) 調査方法

郵送法（郵送による配布・回収）およびWEBアンケート

(3) 調査期間

令和6年3月1日～3月15日

3. 回収結果

(1) 配布数 500 票

(2) 回収数 214 票（内訳：郵送回答 104 票、WEB回答 110 票）

(3) 回収率 42.8%

4. 数値等の基本的な取扱いについて

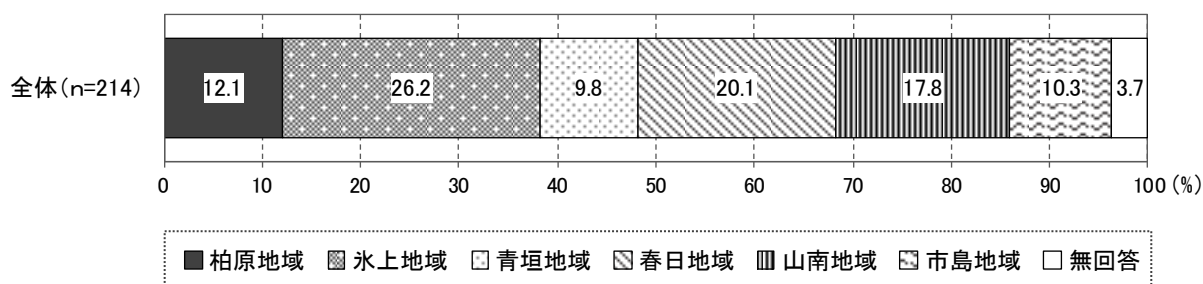
- ・比率は全て百分率（%）で表し、小数点以下第2位を四捨五入して算出しています。したがって、合計が100%を上下する場合があります。
- ・基数となるべき実数は、“n=〇〇〇”として掲載し、各比率はnを100%として算出しています。（回答者総数または該当者数）
- ・質問の終わりに【複数回答可】とある問は、1人の回答者が2つ以上の回答を出してもよい問であるため、各回答の合計比率は100%を超える場合があります。
- ・文中、グラフ中の設問カテゴリー（選択肢）の文言は、一部簡略化する場合があります。
- ・文中、グラフ中の数値や選択肢の文言は、一部省略・簡略化してあります。また、割合が0%であった箇所の数値や選択肢の文言は省略していることがあります。
- ・質問の選択肢は、基本的に「 」で表していますが、選択肢を2つ以上合わせて数値を示す場合は“ ”で表してあります。

Ⅱ 調査結果

1. お住まいの地域について

問1 お住まいの地域をお答えください。

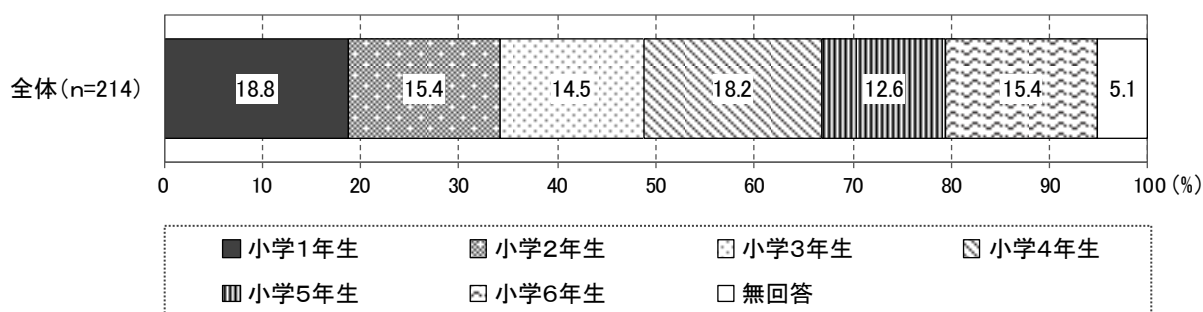
「氷上地域」が26.2%と最も高く、次いで、「春日地域」(20.1%)、「山南地域」(17.8%)の順となっています。



2. お子さんご家族の状況について

問2 宛名のお子さんの生年月をお答えください。

「小学1年生」が18.8%と最も高く、次いで、「小学4年生」(18.2%)、「小学2年生」・「小学6年生」(15.4%で同率)の順となっています。

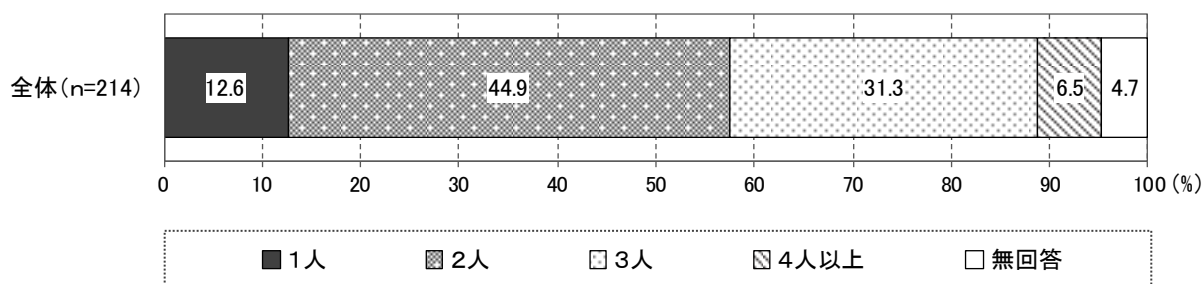


問3

宛名のお子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。(宛名のお子さんを含めお2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は末子の方の生年月をご記入ください。)

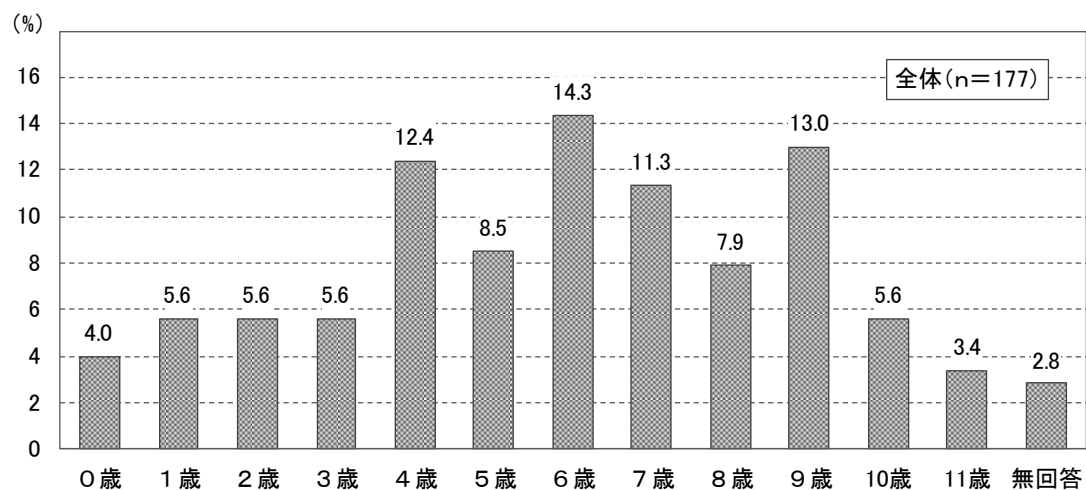
きょうだい数

「2人」が44.9%と最も高く、次いで、「3人」(31.3%)、「1人」(12.6%)の順となっています。



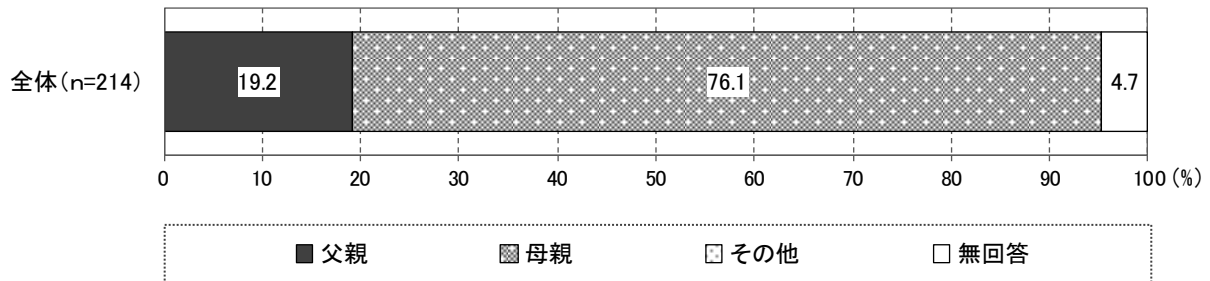
末子の年齢

「6歳」が14.3%と最も高く、次いで、「9歳」(13.0%)、「4歳」(12.4%)の順となっています。



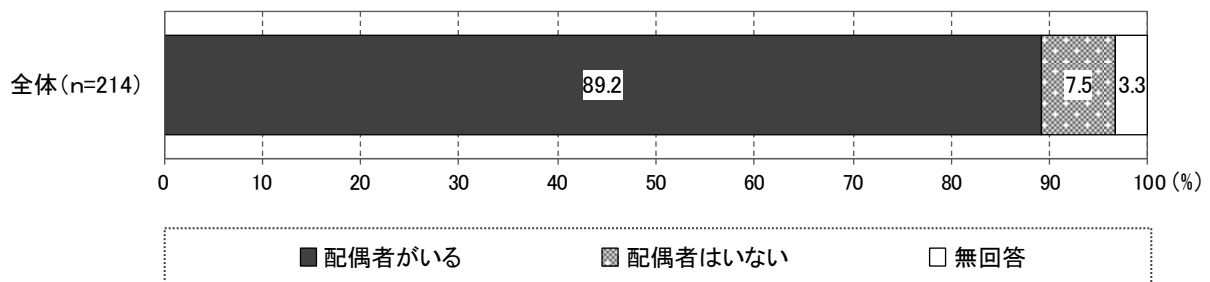
問4 この調査にご回答いただくあなたはどなたですか。

「母親」が76.1%と高く、「父親」が19.2%となっています。



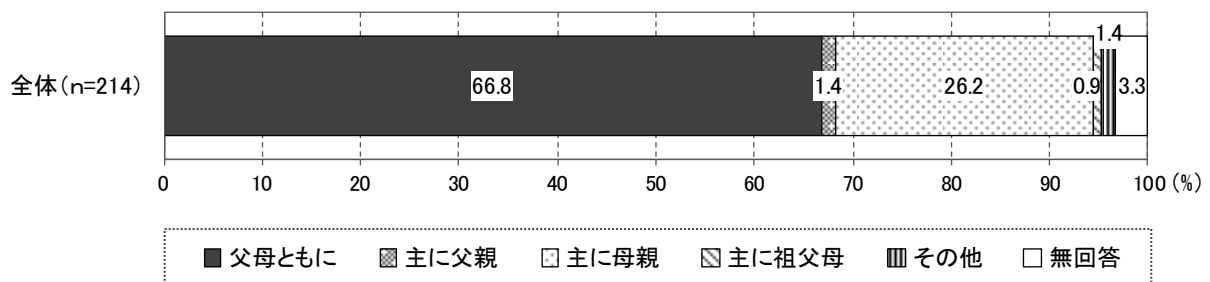
問5 この調査にご回答いただく方の配偶関係についてお答えください。

「配偶者がいる」が89.2%と高く、「配偶者はいない」が7.5%となっています。



問6 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）を主に行っている方をお答えください。

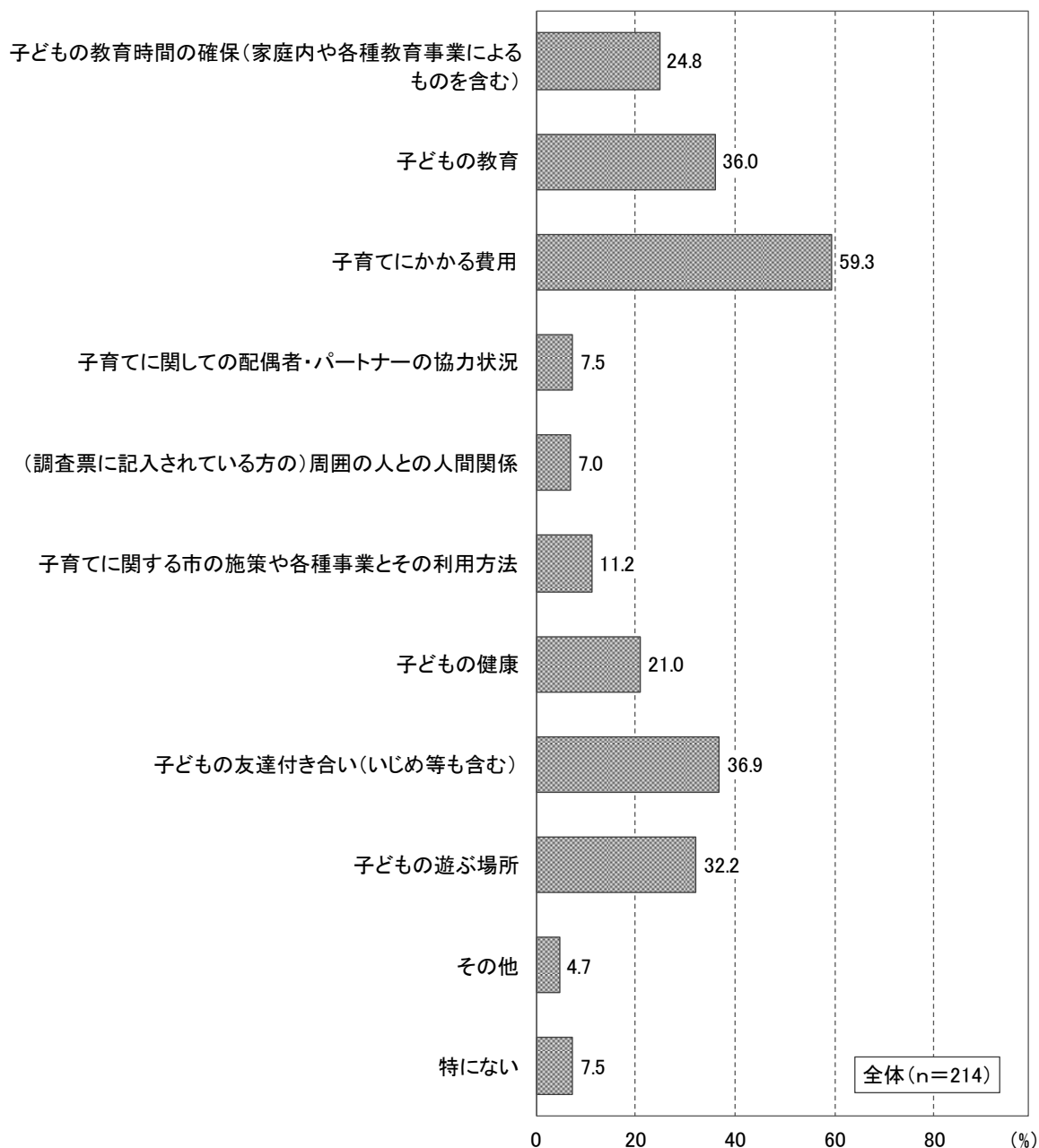
「父母ともに」が66.8%と最も高く、次いで、「主に母親」(26.2%)、「主に父親」・「その他」(1.4%で同率)の順となっています。



問7

子育てを行う上で、現在悩んでいること、気になっていること、不安に感じることがありますか。【複数回答可】

「子育てにかかる費用」が59.3%と最も高く、次いで、「子どもの友達付き合い（いじめ等も含む）」（36.9%）、「子どもの教育」（36.0%）の順となっています。



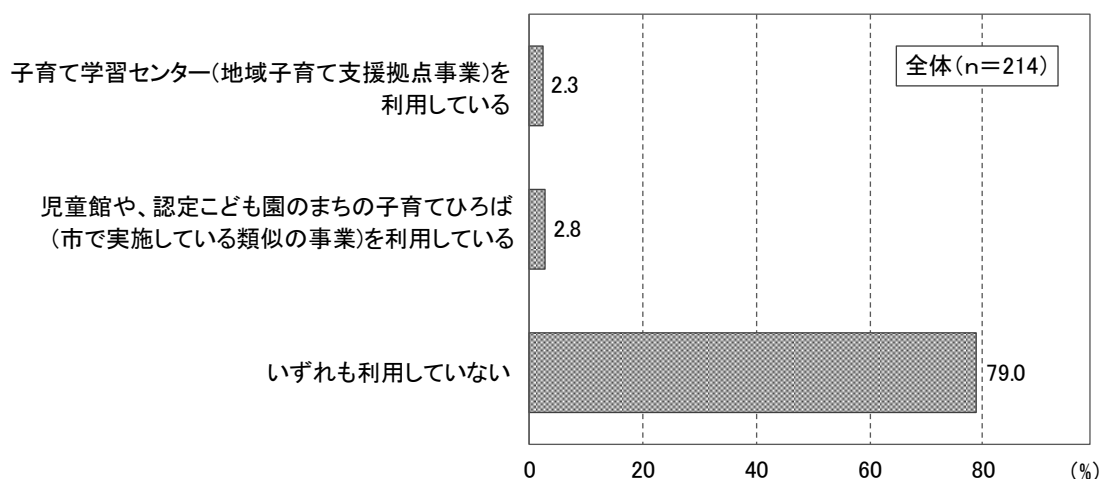
			子どもの教育時間の確保（家庭内や各種教育事業によるものを含む）	子どもの教育	子育てにかかる費用	子育てに関しての配偶者・パートナーの協力状況	（調査票に記入されている方の）周囲の人との人間関係	子育てに関する市の施策や各種事業とその利用方法	子どもの健康	子どもの友達付き合い（いじめ等も含む）	子どもの遊ぶ場所	その他	特 に ない
		(n=)											
全体		214	53 24.8%	77 36.0%	127 59.3%	16 7.5%	15 7.0%	24 11.2%	45 21.0%	79 36.9%	69 32.2%	10 4.7%	16 7.5%
学 年	小学 1年生	40	16 40.0%	19 47.5%	31 77.5%	7 17.5%	4 10.0%	7 17.5%	11 27.5%	13 32.5%	15 37.5%	1 2.5%	0 0.0%
	小学 2年生	33	7 21.2%	13 39.4%	18 54.5%	1 3.0%	2 6.1%	3 9.1%	8 24.2%	15 45.5%	15 45.5%	4 12.1%	1 3.0%
	小学 3年生	31	7 22.6%	13 41.9%	15 48.4%	1 3.2%	4 12.9%	3 9.7%	5 16.1%	14 45.2%	11 35.5%	1 3.2%	5 16.1%
	小学 4年生	39	11 28.2%	13 33.3%	24 61.5%	5 12.8%	2 5.1%	6 15.4%	8 20.5%	15 38.5%	7 17.9%	0 0.0%	5 12.8%
	小学 5年生	27	5 18.5%	7 25.9%	12 44.4%	1 3.7%	0 0.0%	2 7.4%	3 11.1%	8 29.6%	10 37.0%	2 7.4%	2 7.4%
	小学 6年生	33	4 12.1%	11 33.3%	21 63.6%	0 0.0%	2 6.1%	2 6.1%	9 27.3%	11 33.3%	8 24.2%	2 6.1%	3 9.1%

3. お子さんの地域の子育て支援事業の利用状況について

問 8

宛名のお子さんは、現在、子育て学習センター（親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場で、「地域子育て支援拠点事業」と呼ばれています）を利用していますか。【複数回答可】

「いずれも利用していない」が79.0%と最も高く、次いで、「児童館や、認定こども園のまちの子育てひろば(市で実施している類似の事業)を利用している」(2.8%)、「子育て学習センター(地域子育て支援拠点事業)を利用している」(2.3%)の順となっています。

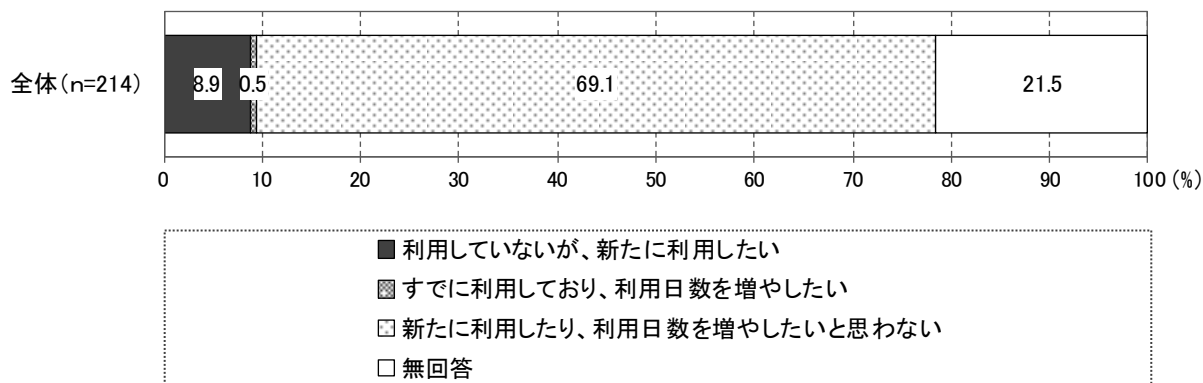


		(n=)	子育て学習センター(地域子育て支援拠点事業)を利用している	児童館や、認定こども園のまちの子育てひろば(市で実施している類似の事業)を利用している	いずれも利用していない
全体		214	5 2.3%	6 2.8%	169 79.0%
学年	小学1年生	40	0 0.0%	1 2.5%	31 77.5%
	小学2年生	33	2 6.1%	0 0.0%	24 72.7%
	小学3年生	31	1 3.2%	2 6.5%	25 80.6%
	小学4年生	39	1 2.6%	2 5.1%	28 71.8%
	小学5年生	27	0 0.0%	1 3.7%	24 88.9%
	小学6年生	33	1 3.0%	0 0.0%	27 81.8%

問9

子育て学習センター(地域子育て支援拠点事業)について、今は利用していないが、今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いますか。

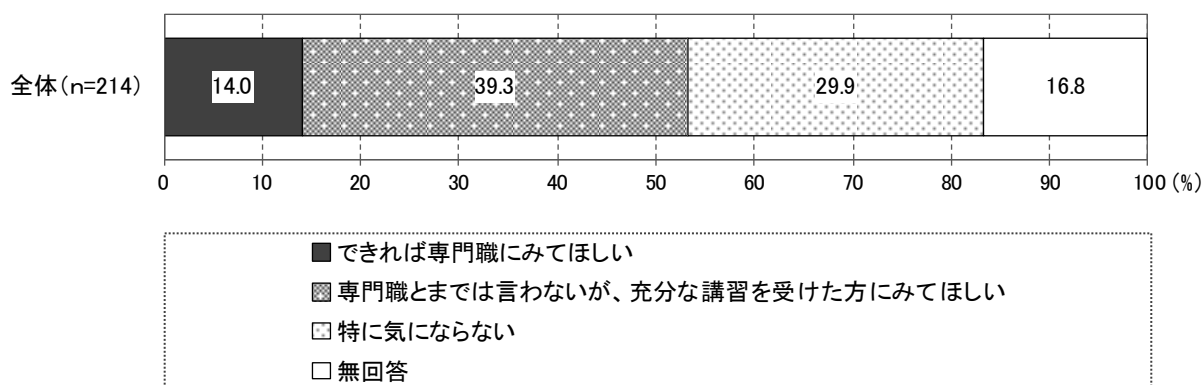
「新たに利用したり、利用日数を増やしたいと思わない」が69.1%と最も高く、次いで、「利用していないが、新たに利用したい」(8.9%)、「すでに利用しており、利用日数を増やしたい」(0.5%)の順となっています。



問10

ファミリーサポート事業(地域住民が子どもを預かる事業)の協力会員(子どもを預かる方)への信頼性についてどう思われますか。

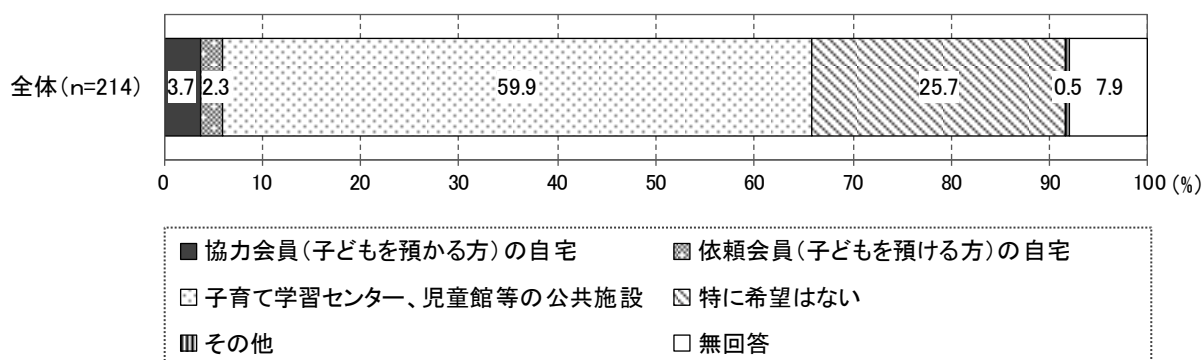
「専門職とまでは言わないが、十分な講習を受けた方にみてほしい」が39.3%と最も高く、次いで、「特に気にならない」(29.9%)、「できれば専門職にみてほしい」(14.0%)の順となっています。



問 11

ファミリーサポート事業を利用して子どもを預ける場合、相互援助活動を行う場所としてはどこを希望されますか。

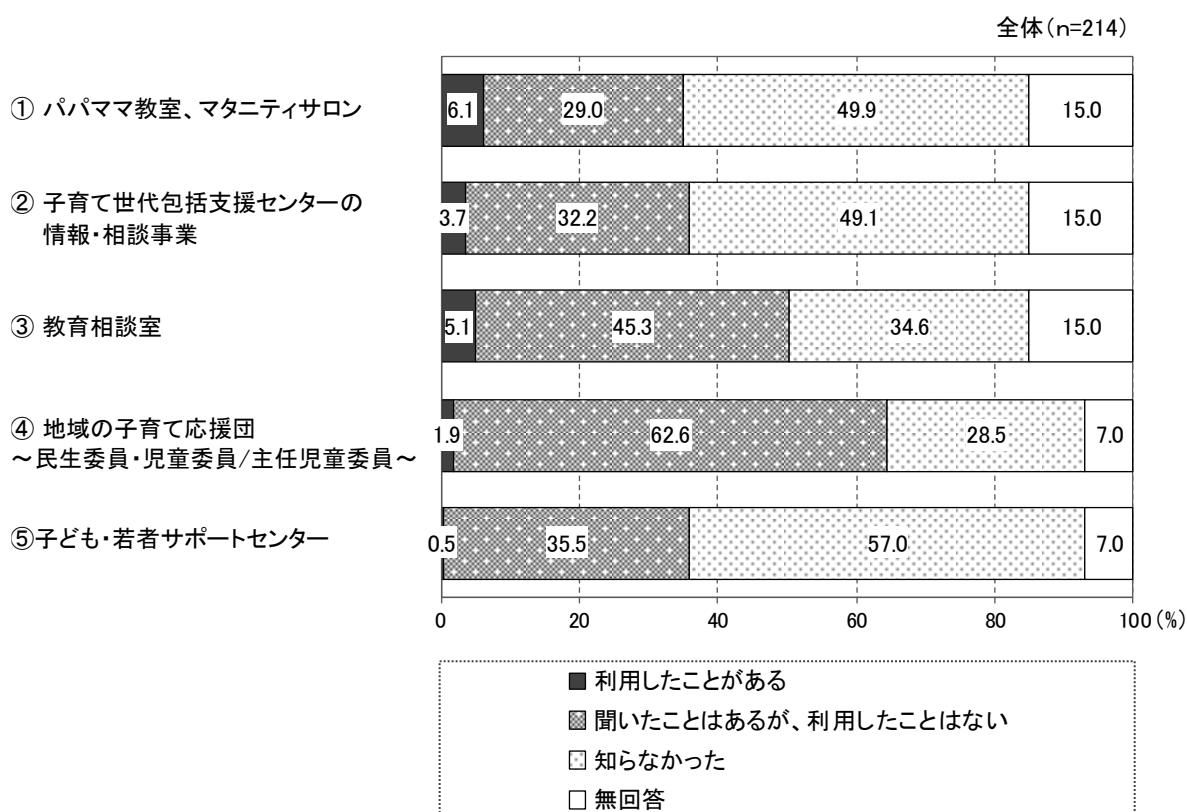
「特に希望はない」が25.7%と一定の割合が見られますが、希望する相互援助活動を行う場所を見ると、「子育て学習センター、児童館等の公共施設」が59.9%と最も高く、次いで、「協力会員（子どもを預かる方）の自宅」（3.7%）、「依頼会員（子どもを預ける方）の自宅」（2.3%）の順となっています。



問 12

現在丹波市では、以下の事業を行っています。下記の事業を知っていますか。また、利用したことがありますか。

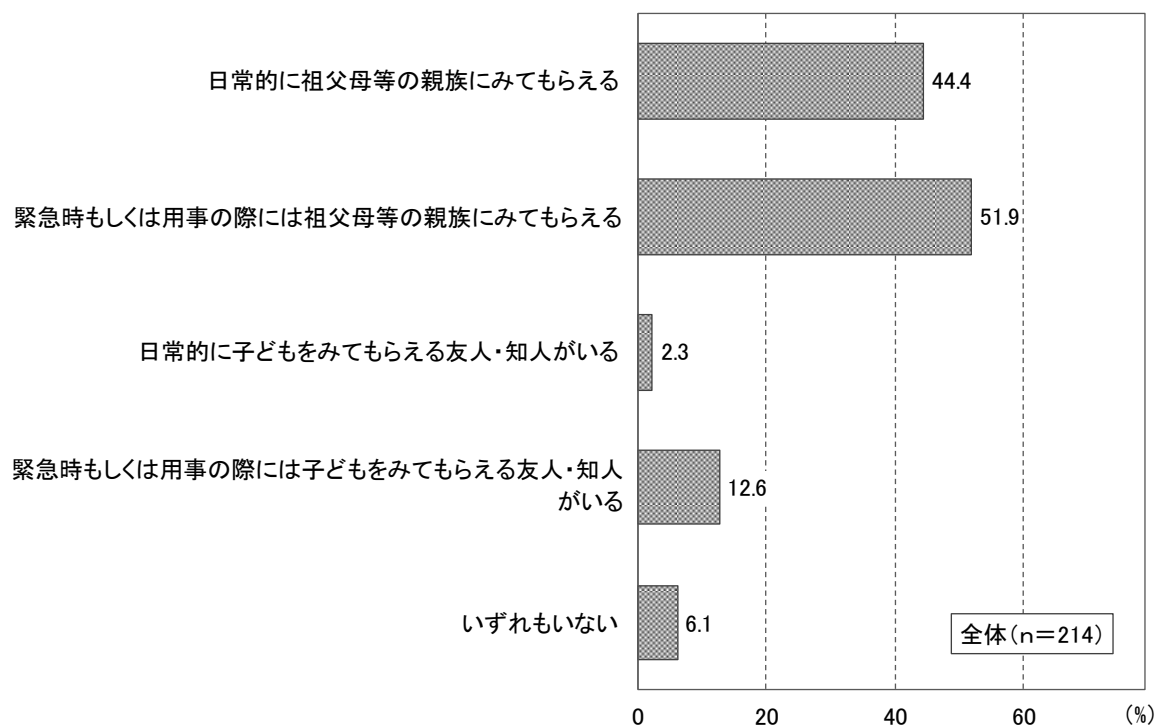
「利用したことがある」では、「① パパママ教室、マタニティサロン」が6.1%と最も高く、次いで、「③ 教育相談室」（5.1%）、「② 子育て世代包括支援センターの情報・相談事業」（3.7%）の順となっています。



4. 子どもの子育てをめぐる環境について

問 13 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。【複数回答可】

「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」が51.9%と最も高く、次いで、「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」(44.4%)、「緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる」(12.6%)の順となっています。



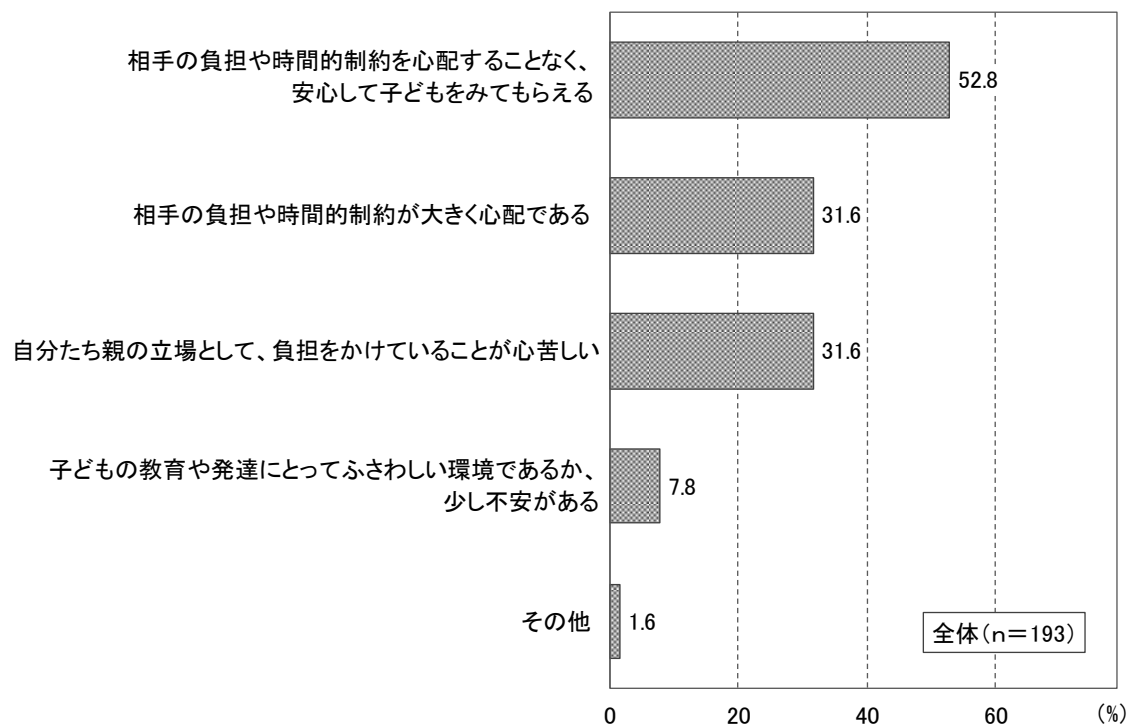
			日常的に祖父母等の親族にみてもらえる	緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる	日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる	緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる	いずれもない
		(n=)					
全体		214	95 44.4%	111 51.9%	5 2.3%	27 12.6%	13 6.1%
学年	小学1年生	40	19 47.5%	23 57.5%	0 0.0%	4 10.0%	1 2.5%
	小学2年生	33	11 33.3%	18 54.5%	1 3.0%	3 9.1%	3 9.1%
	小学3年生	31	15 48.4%	13 41.9%	0 0.0%	8 25.8%	3 9.7%
	小学4年生	39	23 59.0%	20 51.3%	3 7.7%	5 12.8%	1 2.6%
	小学5年生	27	9 33.3%	17 63.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 3.7%
	小学6年生	33	15 45.5%	16 48.5%	0 0.0%	6 18.2%	2 6.1%

問13-1

◆問13で、「1. ～4.」（いる）を選んだ方。

親族や知人（お相手）にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。【複数回答可】

「相手の負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」が52.8%と最も高く、次いで、「相手の負担や時間的制約が大きく心配である」・「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」（31.6%で同率）、「子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある」（7.8%）の順となっています。

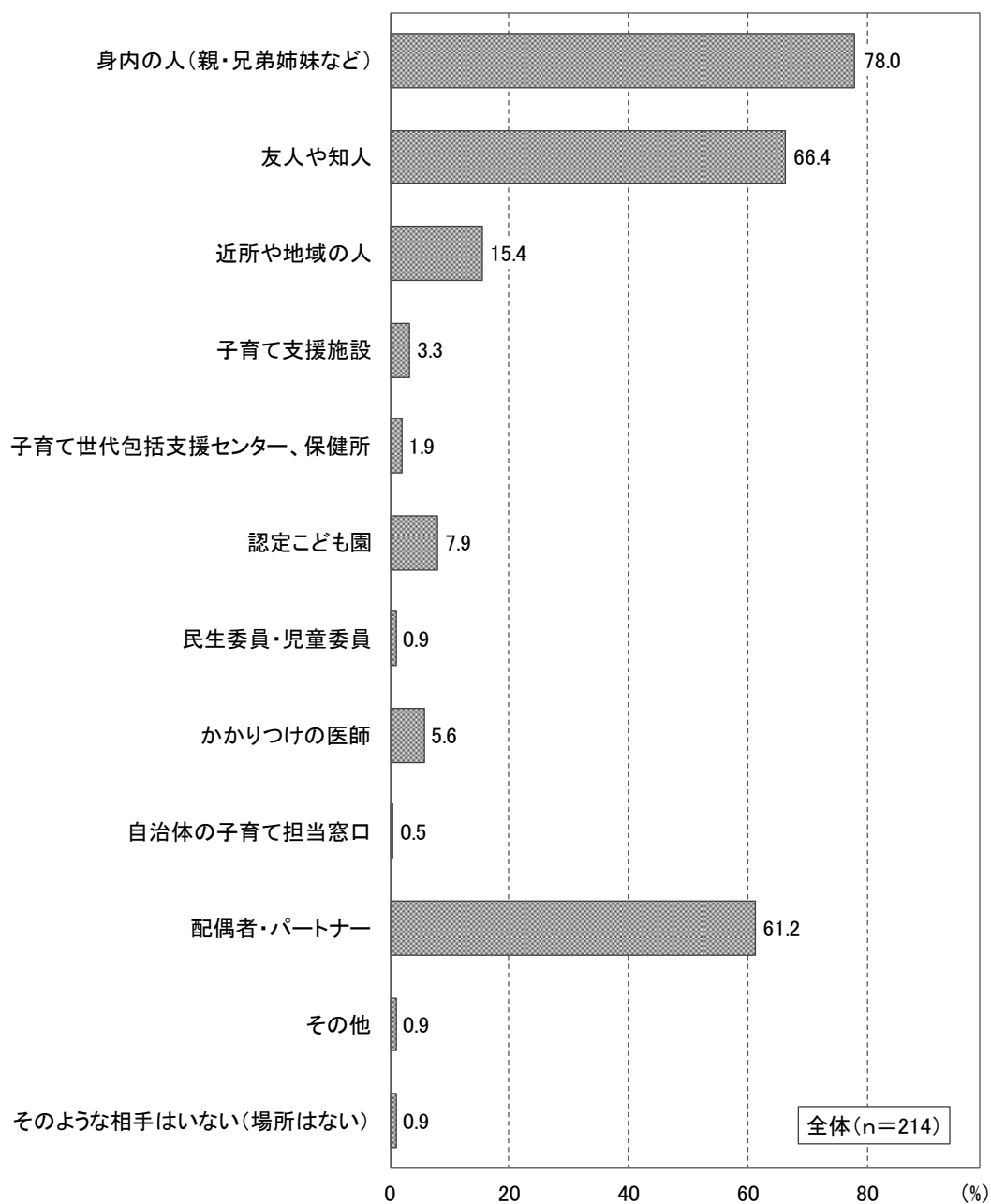


			相手の負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもを みてもらえる	相手の負担や時間的制約が大きく心配である	自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい	子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある	その他
		(n=)					
全体		193	102 52.8%	61 31.6%	61 31.6%	15 7.8%	3 1.6%
学年	小学1年生	38	20 52.6%	11 28.9%	20 52.6%	4 10.5%	1 2.6%
	小学2年生	30	14 46.7%	10 33.3%	9 30.0%	2 6.7%	0 0.0%
	小学3年生	28	15 53.6%	13 46.4%	7 25.0%	3 10.7%	0 0.0%
	小学4年生	37	17 45.9%	15 40.5%	13 35.1%	2 5.4%	0 0.0%
	小学5年生	24	13 54.2%	5 20.8%	5 20.8%	3 12.5%	1 4.2%
	小学6年生	30	21 70.0%	5 16.7%	5 16.7%	0 0.0%	1 3.3%

問 14

日頃、子どものことや子育てについて気軽に相談できる相手はどなた（場所はどこ）ですか。【複数回答可】

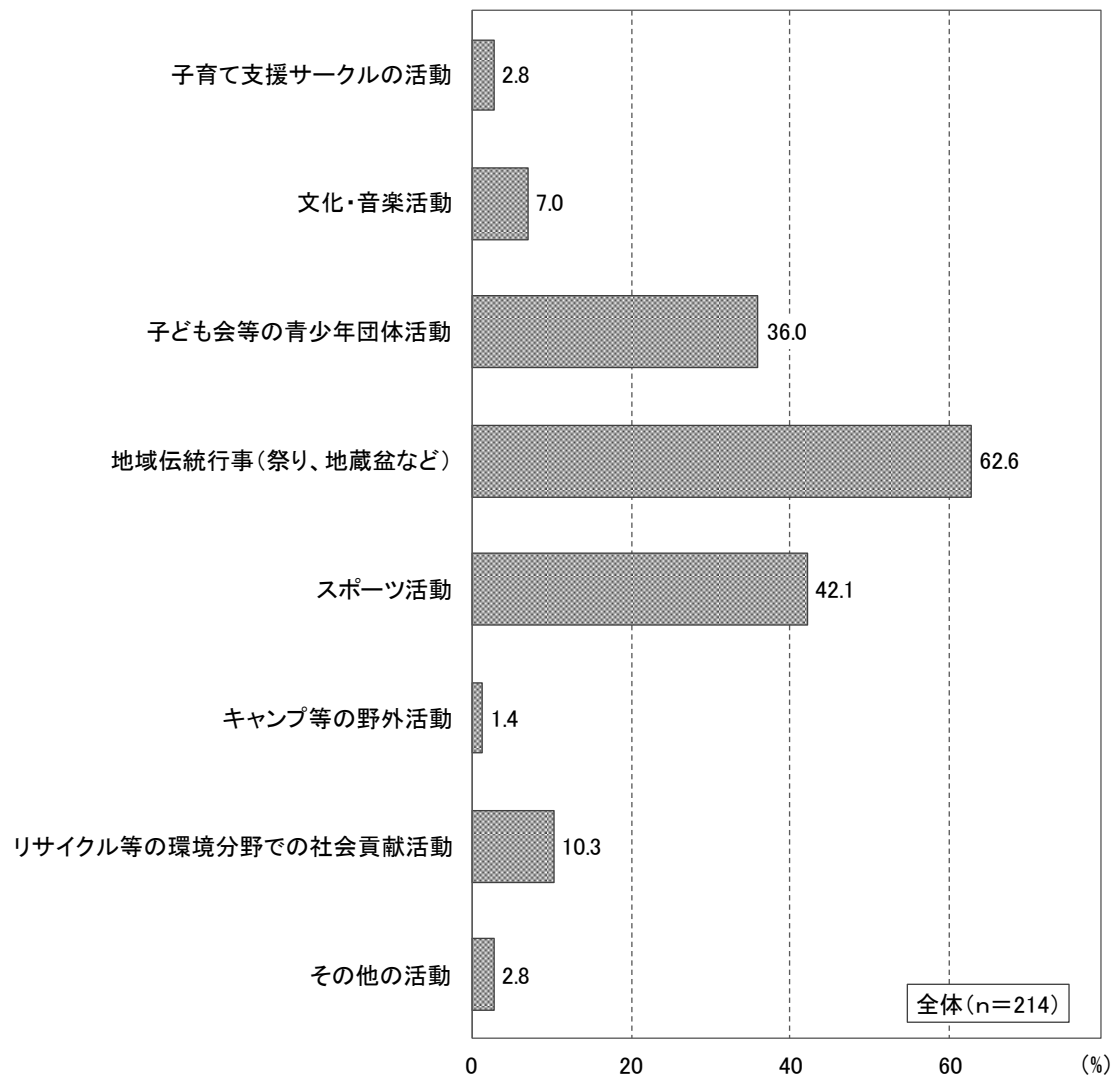
「身内の人（親・兄弟姉妹など）」が78.0%と最も高く、次いで、「友人や知人」（66.4%）、「配偶者・パートナー」（61.2%）の順となっています。



			身内の人（親・兄弟姉妹など）	友人や知人	近所や地域の人	子育て支援施設	子育て世代包括支援センター、保健所	認定こども園	民生委員・児童委員	かかりつけの医師	自治体の子育て担当窓口	配偶者・パートナー	その他	そのような相手はいない（場所はない）
全体		214	167 78.0%	142 66.4%	33 15.4%	7 3.3%	4 1.9%	17 7.9%	2 0.9%	12 5.6%	1 0.5%	131 61.2%	2 0.9%	2 0.9%
学年	小学1年生	40	32 80.0%	23 57.5%	3 7.5%	3 7.5%	3 7.5%	4 10.0%	0 0.0%	2 5.0%	0 0.0%	20 50.0%	1 2.5%	1 2.5%
	小学2年生	33	27 81.8%	16 48.5%	5 15.2%	0 0.0%	0 0.0%	1 3.0%	0 0.0%	1 3.0%	0 0.0%	19 57.6%	0 0.0%	1 3.0%
	小学3年生	31	24 77.4%	23 74.2%	8 25.8%	2 6.5%	0 0.0%	1 3.2%	0 0.0%	0 0.0%	1 3.2%	20 64.5%	0 0.0%	0 0.0%
	小学4年生	39	29 74.4%	28 71.8%	5 12.8%	1 2.6%	0 0.0%	2 5.1%	0 0.0%	1 2.6%	0 0.0%	23 59.0%	0 0.0%	0 0.0%
	小学5年生	27	20 74.1%	18 66.7%	2 7.4%	0 0.0%	0 0.0%	3 11.1%	0 0.0%	1 3.7%	0 0.0%	21 77.8%	0 0.0%	0 0.0%
	小学6年生	33	29 87.9%	27 81.8%	9 27.3%	1 3.0%	1 3.0%	6 18.2%	2 6.1%	7 21.2%	0 0.0%	23 69.7%	1 3.0%	0 0.0%

問 15 お子さんは次のような地域での催しへ参加していますか。【複数回答可】

「地域伝統行事（祭り、地蔵盆など）」が 62.6%と最も高く、次いで、「スポーツ活動」（42.1%）、「子ども会等の青少年団体活動」（36.0%）の順となっています。

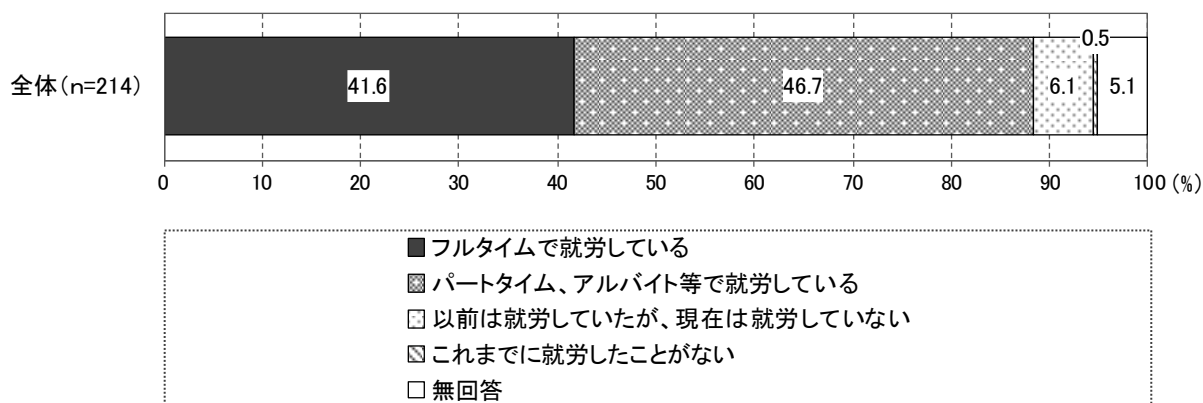


			子育て支援サークルの活動	文化・音楽活動	子ども会等の青少年団体活動	地域伝統行事（祭り、地蔵盆など）	スポーツ活動	キャンプ等の野外活動	リサイクル等の環境分野での社会貢献活動	その他の活動
		(n=)								
全体		214	6 2.8%	15 7.0%	77 36.0%	134 62.6%	90 42.1%	3 1.4%	22 10.3%	6 2.8%
学年	小学1年生	40	1 2.5%	4 10.0%	13 32.5%	24 60.0%	17 42.5%	2 5.0%	2 5.0%	1 2.5%
	小学2年生	33	2 6.1%	2 6.1%	10 30.3%	21 63.6%	12 36.4%	0 0.0%	4 12.1%	0 0.0%
	小学3年生	31	1 3.2%	3 9.7%	12 38.7%	22 71.0%	14 45.2%	1 3.2%	4 12.9%	1 3.2%
	小学4年生	39	1 2.6%	1 2.6%	14 35.9%	21 53.8%	15 38.5%	0 0.0%	6 15.4%	1 2.6%
	小学5年生	27	0 0.0%	1 3.7%	9 33.3%	15 55.6%	11 40.7%	0 0.0%	2 7.4%	2 7.4%
	小学6年生	33	1 3.0%	4 12.1%	15 45.5%	26 78.8%	15 45.5%	0 0.0%	4 12.1%	1 3.0%

5. 保護者の就労状況について

問 16 【母親】就労形態についてお答えください。(父子家庭の場合は回答不要)

「パートタイム、アルバイト等で就労している」が46.7%と最も高く、次いで、「フルタイムで就労している」(41.6%)、「以前は就労していたが、現在は就労していない」(6.1%)の順となっています。

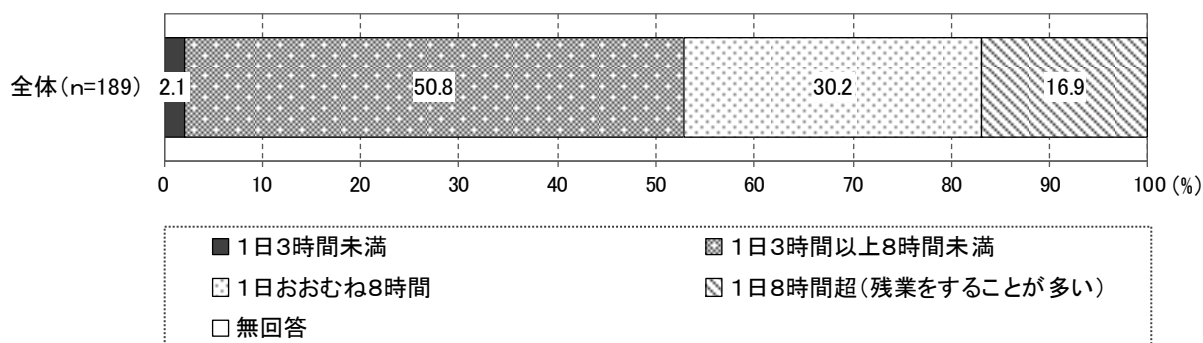


問16-1

◆問 16 で、「1.」または「2.」(就労している)と答えた方。

【母親】普段の就労時間について、最も多いパターンをお答えください。

「1日3時間以上8時間未満」が50.8%と最も高く、次いで、「1日おおむね8時間」(30.2%)、「1日8時間超(残業をすることが多い)」(16.9%)の順となっています。

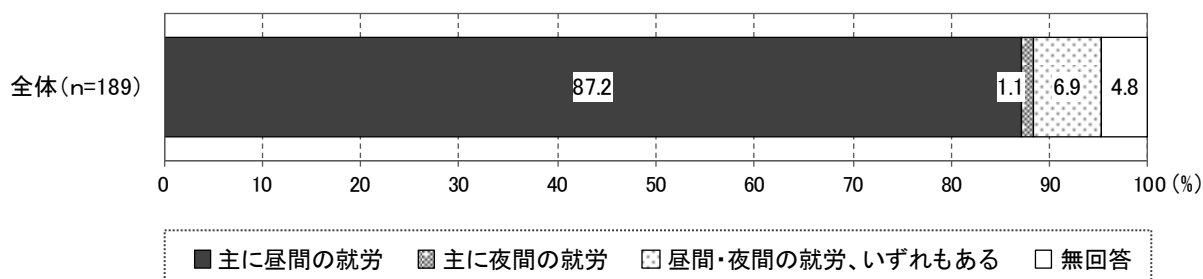


問16-2

◆問16で、「1.」または「2.」（就労している）と答えた方。

【母親】普段の就労時間帯について、最も多いパターンをお答えください。

「主に昼間の就労」が87.2%と最も高く、次いで、「昼間・夜間の就労、いずれもある」（6.9%）、「主に夜間の就労」（1.1%）の順となっています。

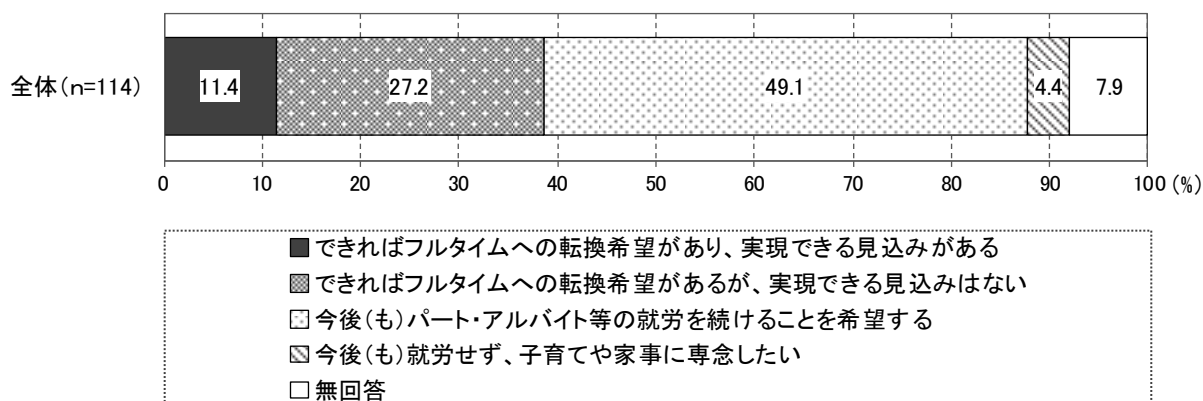


問16-3

◆問16で、「2. ～4.」（フルタイム就労以外）と答えた方。

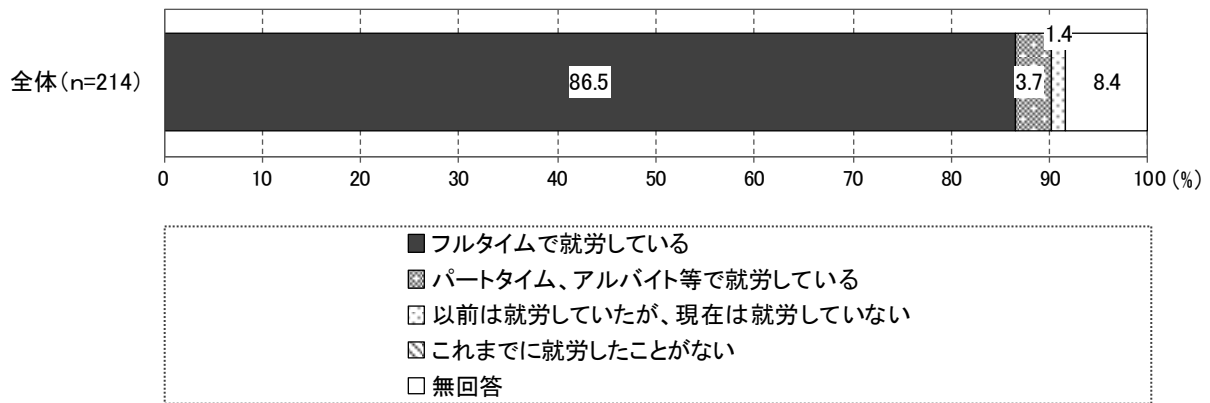
【母親】今後、フルタイム就労への転換を希望されますか。

「今後(も)パート・アルバイト等の就労を続けることを希望する」が49.1%と最も高く、次いで、「できればフルタイムへの転換希望があるが、実現できる見込みはない」(27.2%)、「できればフルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」(11.4%)の順となっています。



問 17 【父親】就労形態についてお答えください。（母子家庭の場合は回答不要）

「フルタイムで就労している」が86.5%と最も高く、次いで、「パートタイム、アルバイト等で就労している」（3.7%）、「以前は就労していたが、現在は就労していない」（1.4%）の順となっています。

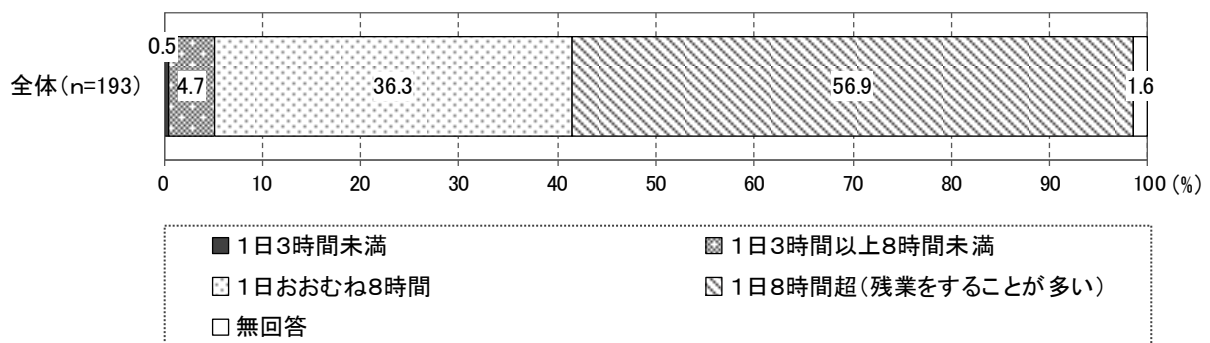


問17-1

◆問 17 で、「1.」または「2.」（就労している）と答えた方。

【父親】普段の就労時間について、最も多いパターンをお答えください。

「1日8時間超（残業をすることが多い）」が56.9%と最も高く、次いで、「1日おおむね8時間」（36.3%）、「1日3時間以上8時間未満」（4.7%）の順となっています。

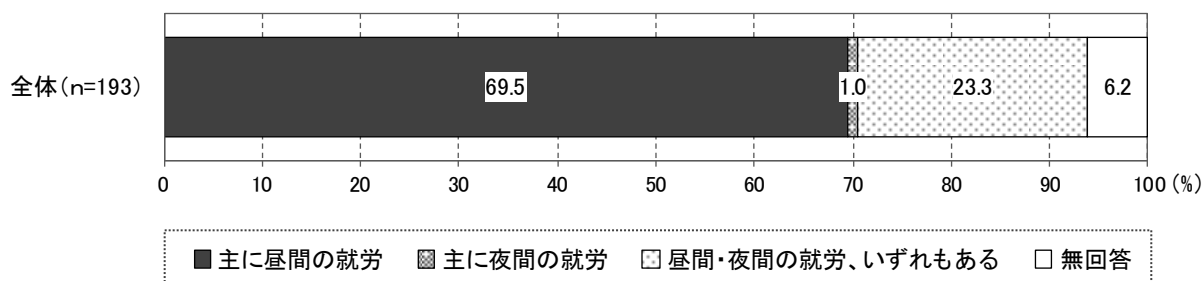


問17-2

◆問17で、「1.」または「2.」（就労している）と答えた方。

【父親】普段の就労時間帯について、最も多いパターンをお答えください。

「主に昼間の就労」が69.5%と最も高く、次いで、「昼間・夜間の就労、いずれもある」（23.3%）、「主に夜間の就労」（1.0%）の順となっています。

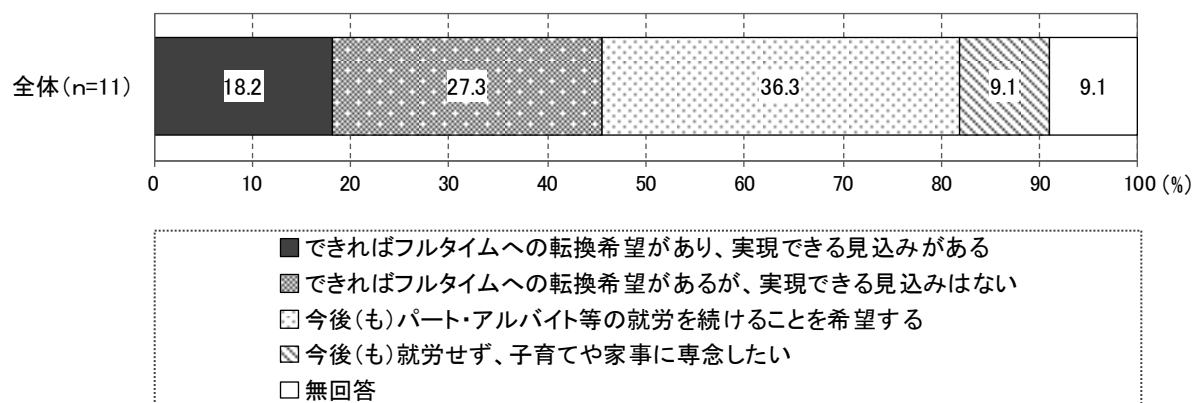


問17-3

◆問17で、「2. ～4.」（フルタイム就労以外）と答えた方。

【父親】今後、フルタイム就労への転換を希望されますか。

「今後(も)パート・アルバイト等の就労を続けることを希望する」が36.3%と最も高く、次いで、「できればフルタイムへの転換希望があるが、実現できる見込みはない」（27.3%）、「できればフルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」（18.2%）の順となっています。

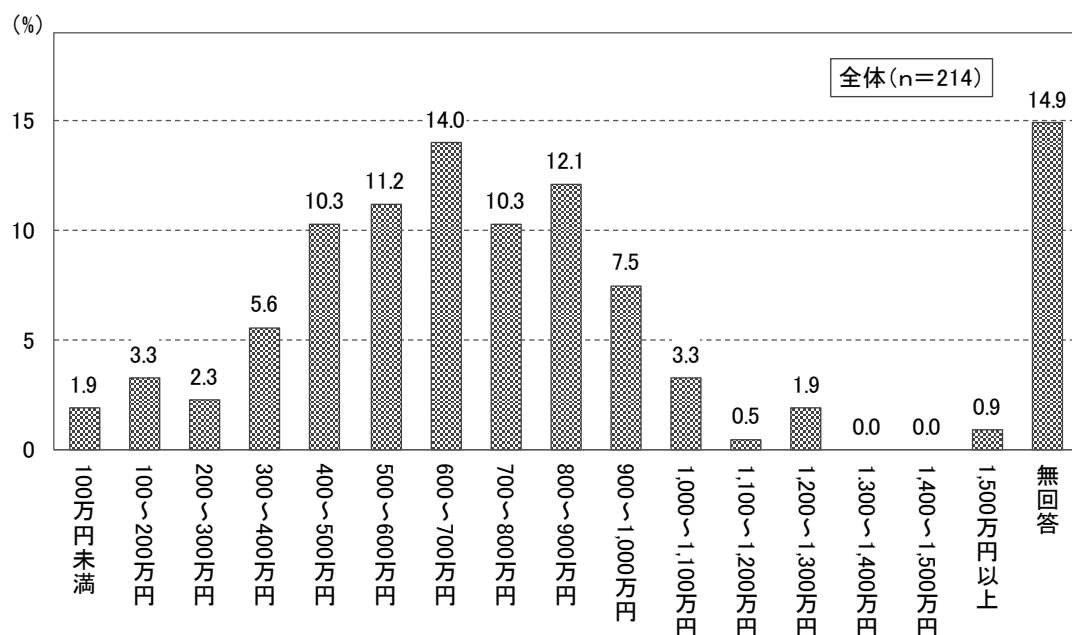


6. 世帯の状況について

問 18

お子さんの保護者（父・母等）の前年（令和5年）の合計収入はおおよそいくらでしたか。

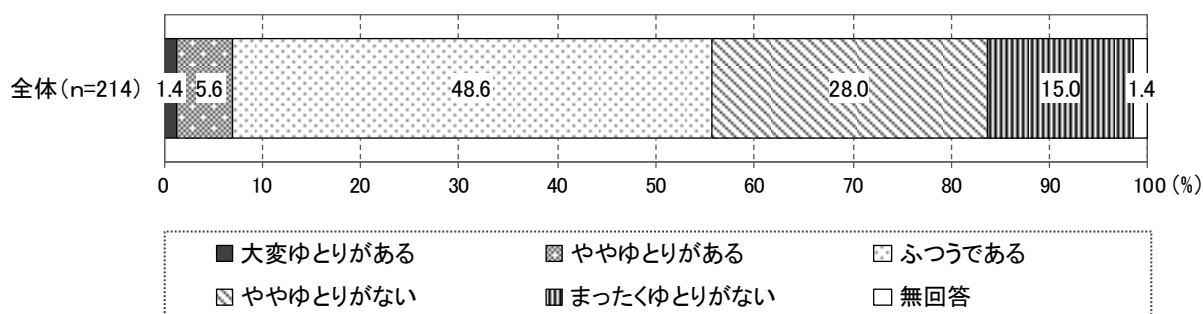
「600～700 万円」が 14.0%と最も高く、次いで、「800～900 万円」（12.1%）、「500～600 万円」（11.2%）の順となっています。



問 19

現在の暮らしの経済的な状況について、どのように感じていますか。

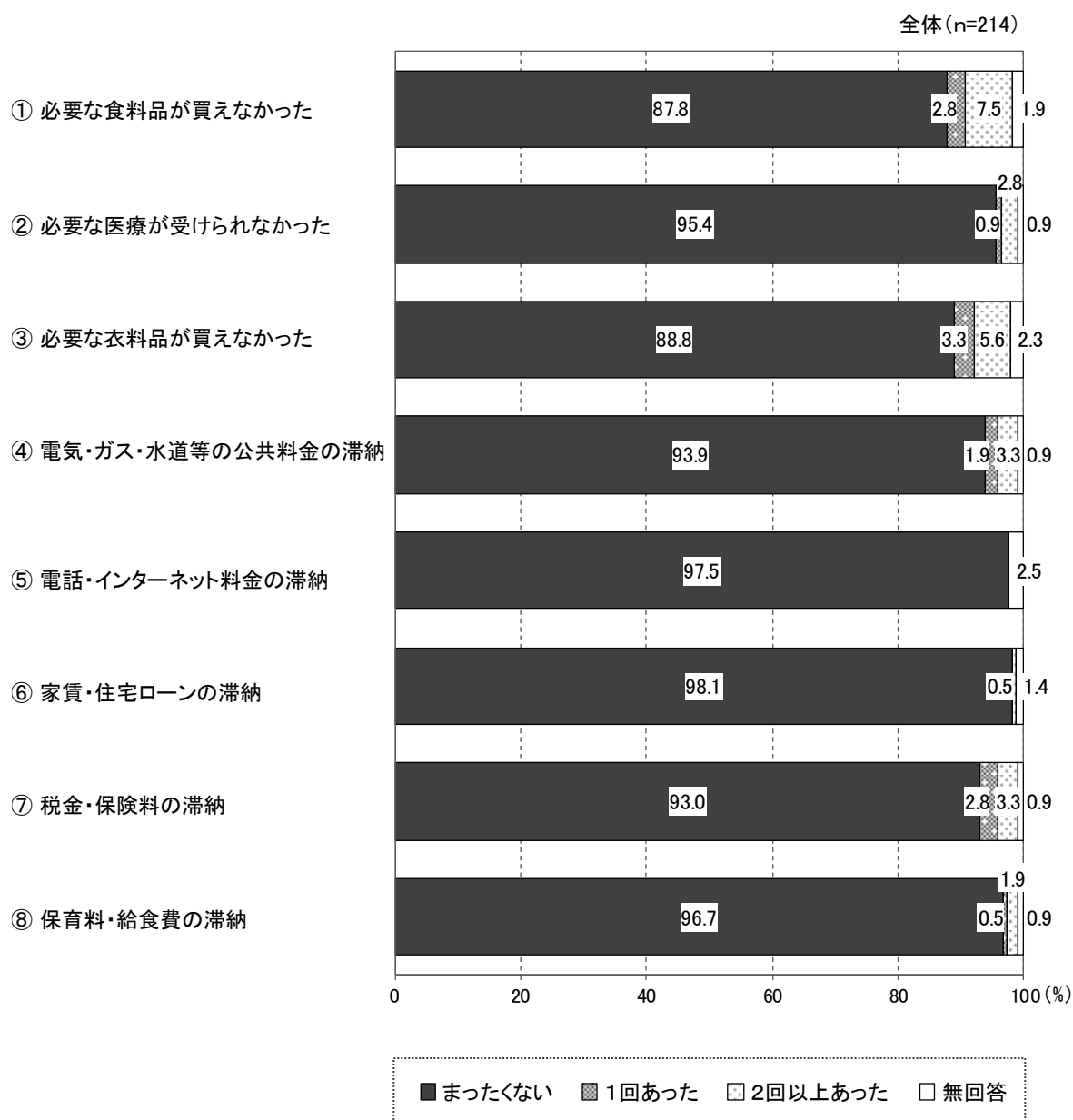
「大変ゆとりがある」（1.4%）と「ややゆとりがある」（5.6%）を合わせた“ゆとりがある”は 7.0%、「ややゆとりがない」（28.0%）と「まったくゆとりがない」（15.0%）を合わせた“ゆとりがない”は 43.0%となっています。



問 20

家庭において、直近の1年間に経済的理由で次のようなことがありましたか。

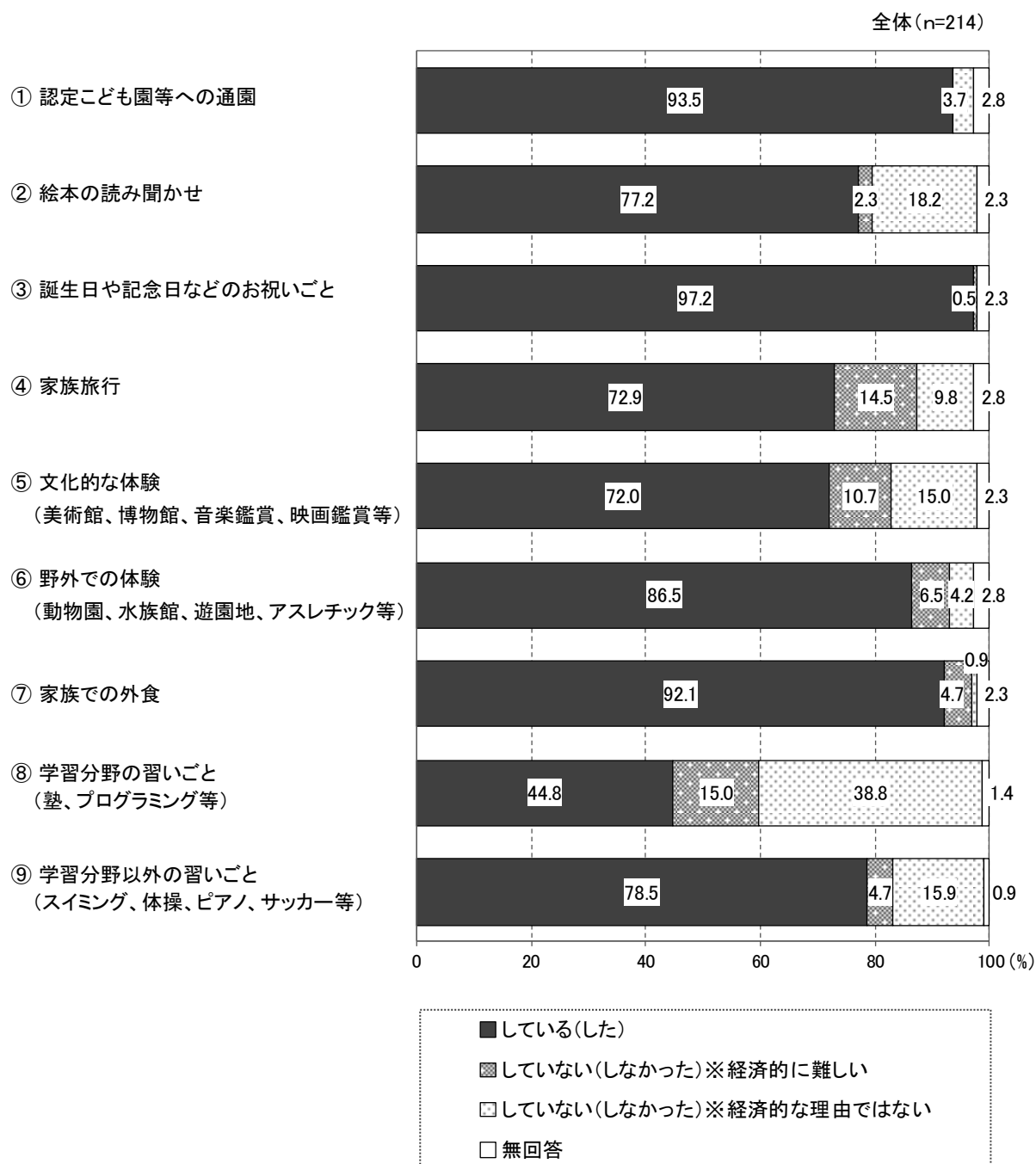
「1回あった」と「2回以上あった」を合わせた“あった”では、「① 必要な食料品が買えなかった」が10.3%と最も高く、次いで、「③ 必要な衣料品が買えなかった」(8.9%)、「⑦ 税金・保険料の滞納」(6.1%)の順となっています。



問 21

家庭において、お子さんのために次のことをしています（していました）か。

「していない（しなかった）※経済的に難しい」では、「⑧ 学習分野の習いごと（塾、プログラミング等）」が 15.0%と最も高く、次いで、「④ 家族旅行」（14.5%）、「⑤ 文化的な体験（美術館、博物館、音楽鑑賞、映画鑑賞等）」（10.7%）の順となっています。

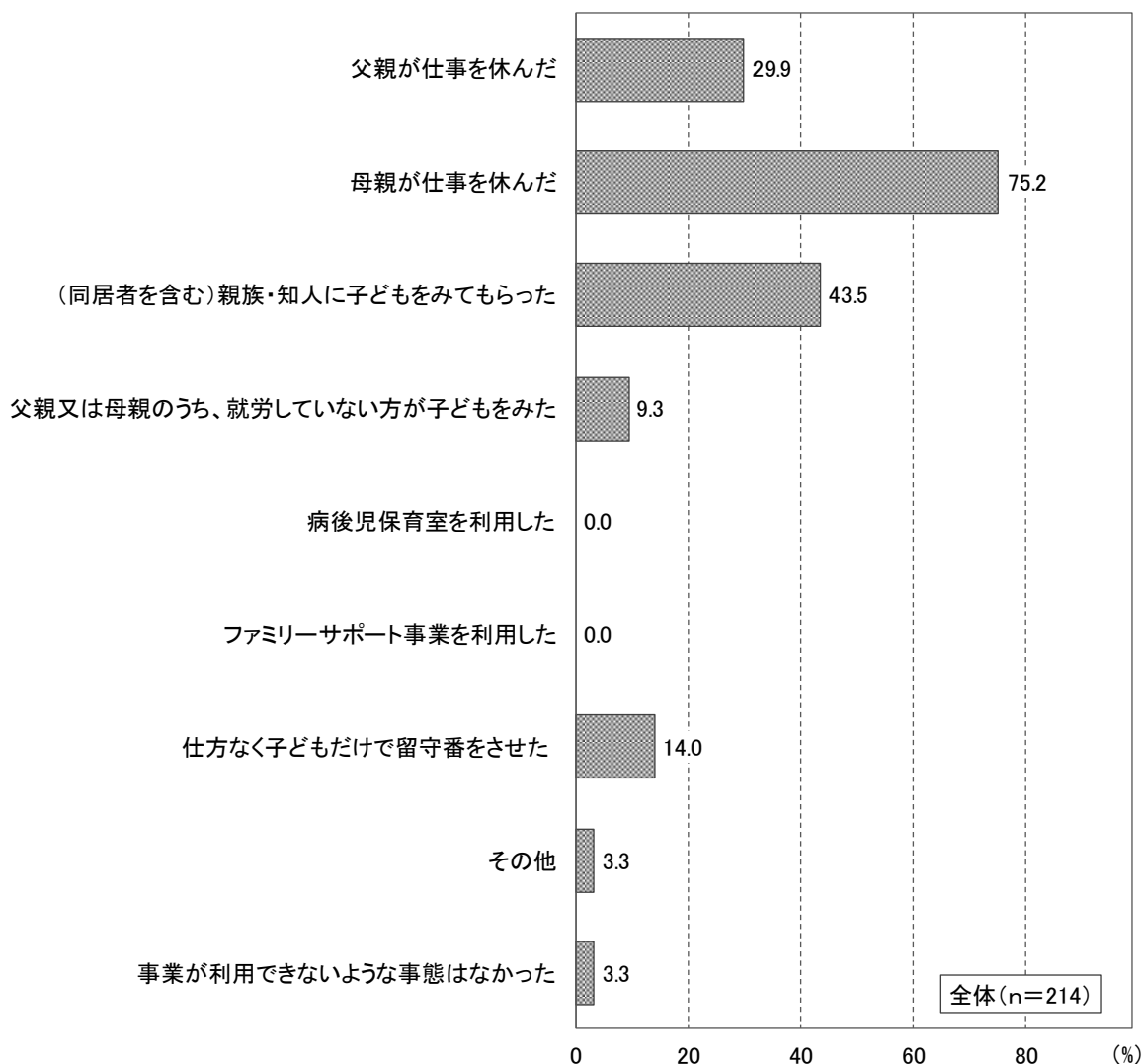


7. お子さんの病気やけがの際の対応について

問 22

宛名のお子さんが、病気やけがで通常受けられている教育や事業（アフタースクール等）が利用できなかった場合に、この1年間に行った対処方法についてお答えください。【複数回答可】

「母親が仕事を休んだ」が75.2%と最も高く、次いで、「（同居者を含む）親族・知人に子どもをみてもらった」（43.5%）、「父親が仕事を休んだ」（29.9%）の順となっています。



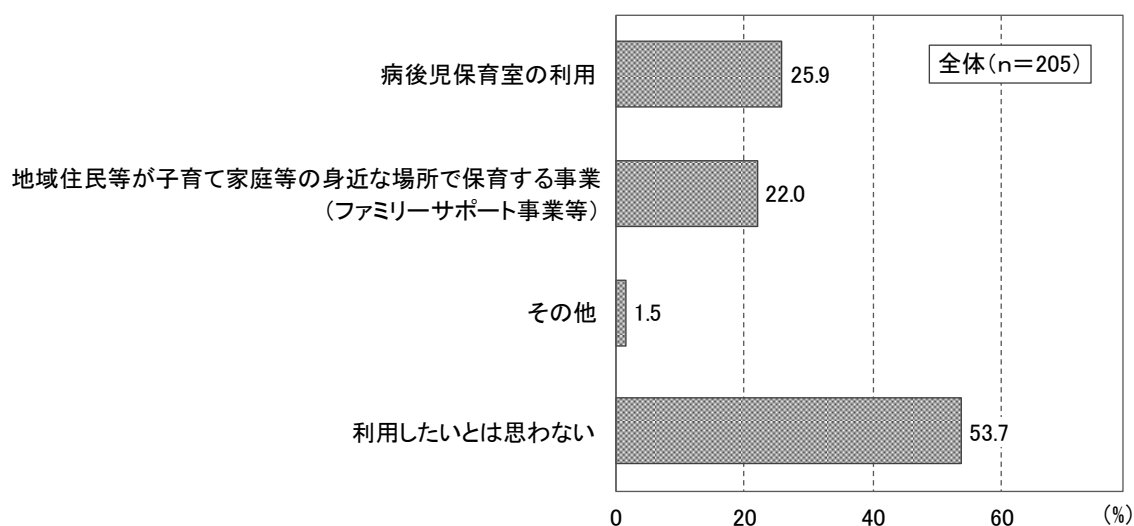
			父親が仕事を休んだ	母親が仕事を休んだ	(同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった	父親又は母親のうち、就労していない方が子どもをみた	病後児保育室を利用した	ファミリーサポート事業を利用した	仕方なく子どもだけで留守番をさせた	その他	事業が利用できないような事態はなかった
		(n=)									
全体		214	64 29.9%	161 75.2%	93 43.5%	20 9.3%	0 0.0%	0 0.0%	30 14.0%	7 3.3%	7 3.3%
学年	小学1年生	40	13 32.5%	34 85.0%	18 45.0%	4 10.0%	0 0.0%	0 0.0%	4 10.0%	0 0.0%	0 0.0%
	小学2年生	33	8 24.2%	26 78.8%	15 45.5%	2 6.1%	0 0.0%	0 0.0%	2 6.1%	2 6.1%	0 0.0%
	小学3年生	31	11 35.5%	21 67.7%	11 35.5%	3 9.7%	0 0.0%	0 0.0%	4 12.9%	1 3.2%	2 6.5%
	小学4年生	39	14 35.9%	31 79.5%	19 48.7%	3 7.7%	0 0.0%	0 0.0%	5 12.8%	0 0.0%	0 0.0%
	小学5年生	27	9 33.3%	19 70.4%	9 33.3%	3 11.1%	0 0.0%	0 0.0%	3 11.1%	3 11.1%	3 11.1%
	小学6年生	33	6 18.2%	24 72.7%	15 45.5%	3 9.1%	0 0.0%	0 0.0%	11 33.3%	1 3.0%	2 6.1%

問22-1

◆問22で、「1. ～8.」（対処した）を選んだ方。

宛名のお子さんが病気やけがの際、以下の病後児のための事業で今後（も）利用したい事業をお答えください。【複数回答可】

「利用したいとは思わない」が53.7%と最も高く、次いで、「病後児保育室の利用」(25.9%)、「地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業（ファミリーサポート事業等）」(22.0%)の順となっています。

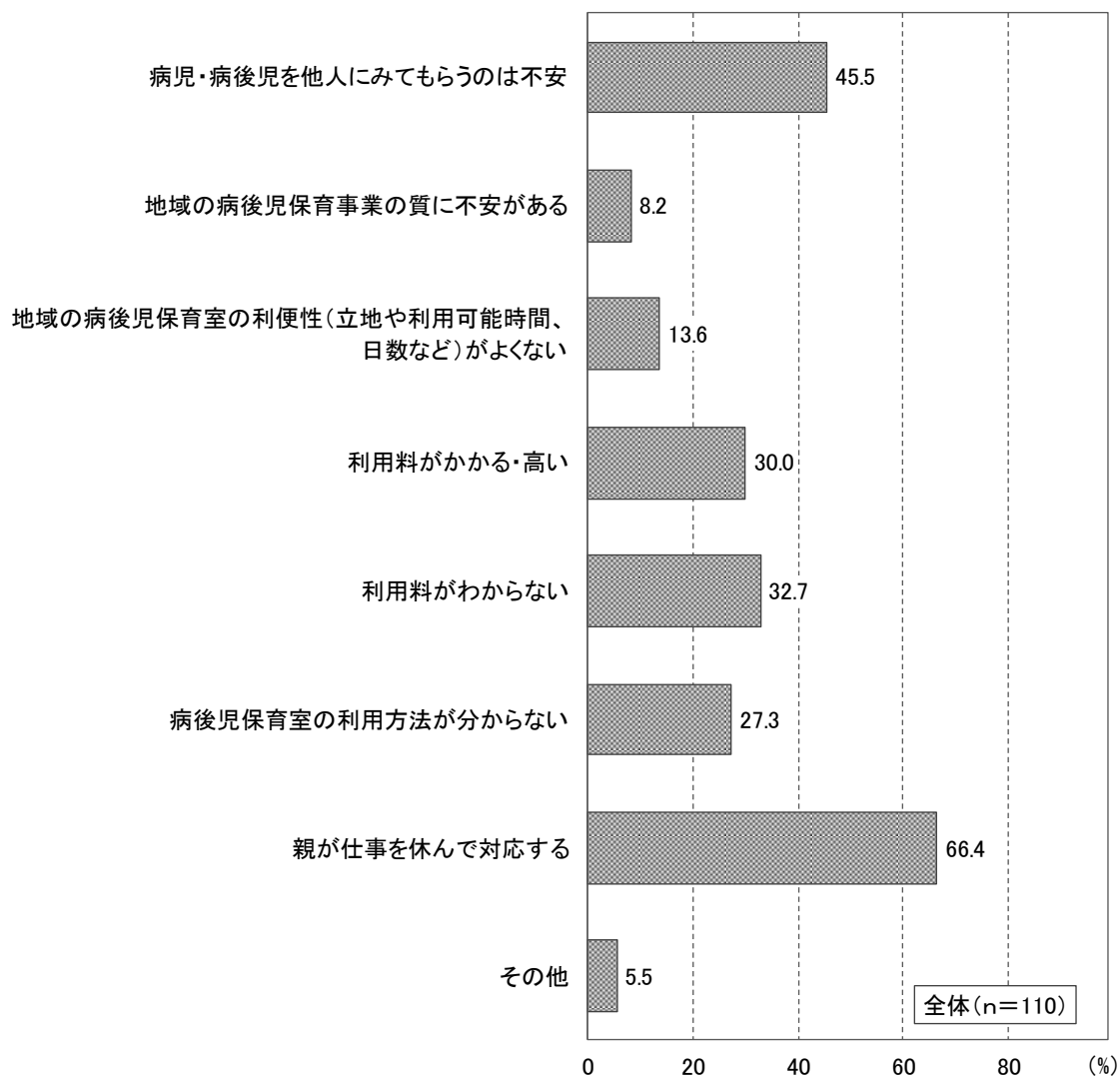


		(n=)	病後児保育室の利用	身 近 な 住 民 等 が 子 育 て 家 庭 等 の （ フ ァ ミ リ ー サ ポ ー ト 事 業 等 ）	そ 他	利 用 し た い と は 思 わ な い
全体		205	53 25.9%	45 22.0%	3 1.5%	110 53.7%
学 年	小学1年生	39	12 30.8%	10 25.6%	1 2.6%	15 38.5%
	小学2年生	33	6 18.2%	8 24.2%	0 0.0%	22 66.7%
	小学3年生	29	6 20.7%	3 10.3%	0 0.0%	17 58.6%
	小学4年生	39	15 38.5%	14 35.9%	0 0.0%	17 43.6%
	小学5年生	23	3 13.0%	2 8.7%	1 4.3%	17 73.9%
	小学6年生	31	8 25.8%	7 22.6%	1 3.2%	15 48.4%

問22-2

◆問 22－1 で、「4.」（利用したいと思わない）を選んだ方。
利用したいと思わない理由は何ですか。【複数回答可】

「親が仕事を休んで対応する」が66.4%と最も高く、次いで、「病児・病後児を他人にみてもらうのは不安」(45.5%)、「利用料がわからない」(32.7%)の順となっています。

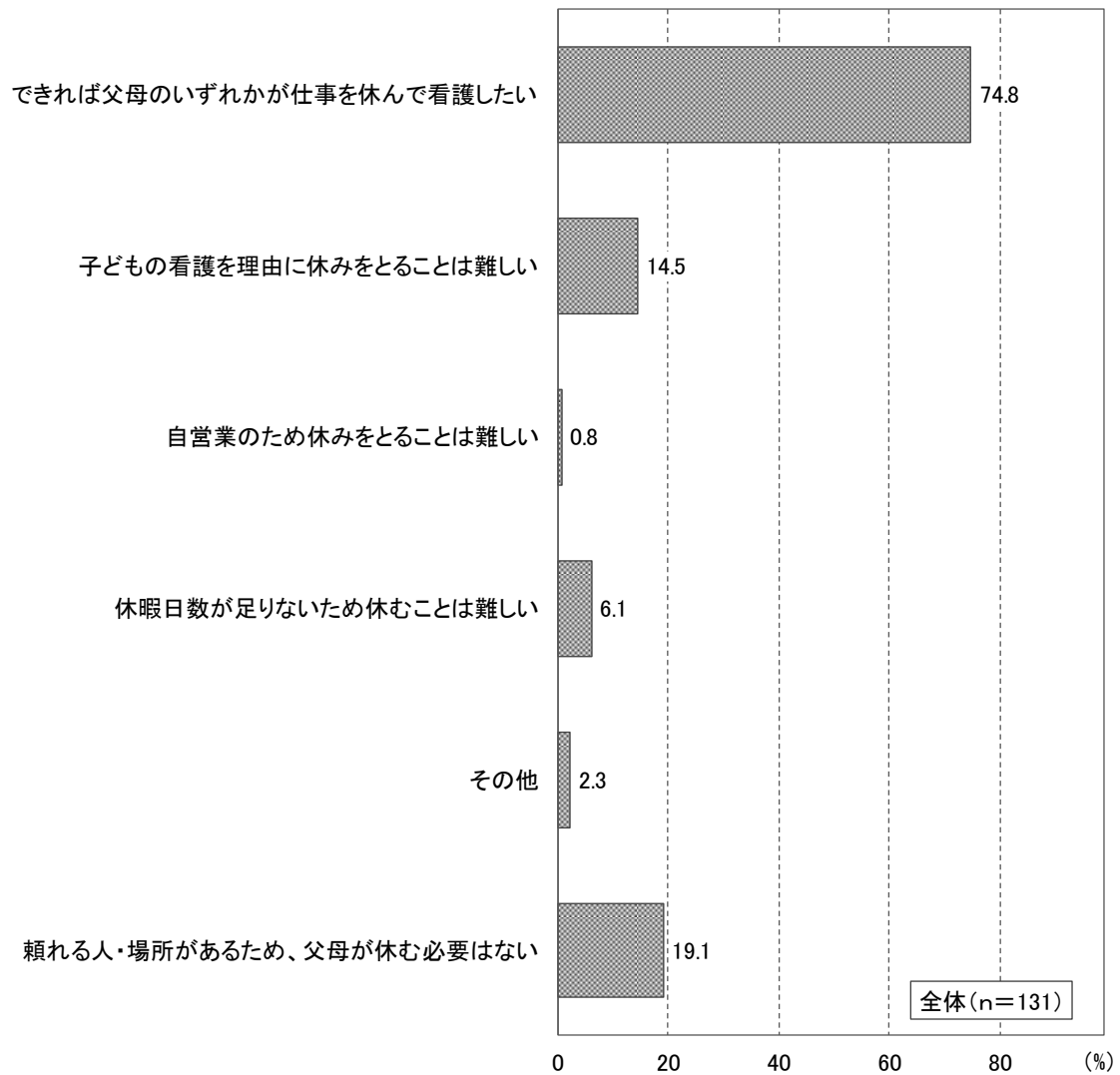


			病児・病後児を他人にみてもらうのは不安	地域の病後児保育事業の質に不安がある	地域の病後児保育室の利便性（立地や利用可能時間、日数など）がよくない	利用料がかかる・高い	利用料がわからない	病後児保育室の利用方法が分からない	親が仕事を休んで対応する	その他
		(n=)								
全体		110	50 45.5%	9 8.2%	15 13.6%	33 30.0%	36 32.7%	30 27.3%	73 66.4%	6 5.5%
学年	小学 1年生	15	9 60.0%	0 0.0%	2 13.3%	6 40.0%	3 20.0%	4 26.7%	9 60.0%	1 6.7%
	小学 2年生	22	8 36.4%	3 13.6%	3 13.6%	10 45.5%	7 31.8%	6 27.3%	15 68.2%	0 0.0%
	小学 3年生	17	10 58.8%	3 17.6%	4 23.5%	4 23.5%	4 23.5%	6 35.3%	9 52.9%	1 5.9%
	小学 4年生	17	8 47.1%	2 11.8%	1 5.9%	4 23.5%	6 35.3%	3 17.6%	13 76.5%	0 0.0%
	小学 5年生	17	6 35.3%	0 0.0%	2 11.8%	3 17.6%	8 47.1%	5 29.4%	12 70.6%	2 11.8%
	小学 6年生	15	4 26.7%	0 0.0%	1 6.7%	3 20.0%	4 26.7%	4 26.7%	10 66.7%	2 13.3%

問22-3

◆問22で、「3. ～8.」（父親・母親が仕事を休んだ以外の対処をした）を選んだ方。
宛名のお子さんが病気やけがの際、仕事を休んで看護したいと思いますか。
【複数回答可】

「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看護したい」が74.8%と最も高く、次いで、「頼れる人・場所があるため、父母が休む必要はない」(19.1%)、「子どもの看護を理由に休みをとることは難しい」(14.5%)の順となっています。



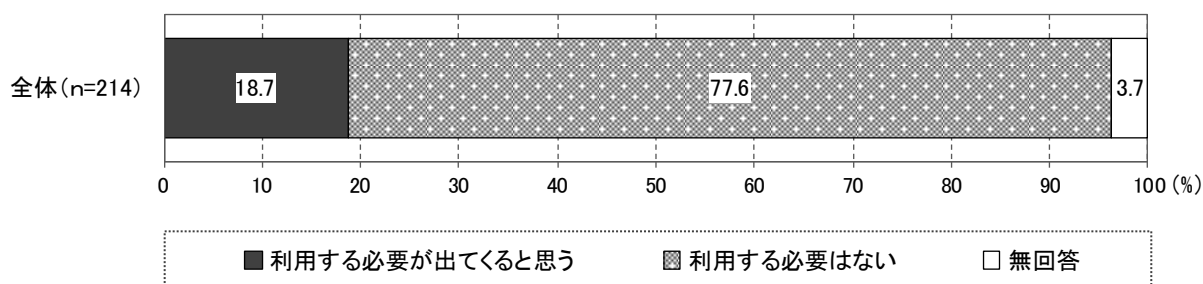
			できれば父母のいずれかが仕事を休んで看護したい	子どもの看護を理由に休みをとることは難しい	自営業のため休みをとることは難しい	休暇日数が足りないため休むことは難しい	その他	頼れる人・場所があるため、父母が休む必要はない
		(n=)						
全体		131	98 74.8%	19 14.5%	1 0.8%	8 6.1%	3 2.3%	25 19.1%
学年	小学1年生	24	20 83.3%	3 12.5%	0 0.0%	4 16.7%	0 0.0%	3 12.5%
	小学2年生	20	17 85.0%	3 15.0%	1 5.0%	0 0.0%	1 5.0%	5 25.0%
	小学3年生	17	12 70.6%	2 11.8%	0 0.0%	2 11.8%	1 5.9%	2 11.8%
	小学4年生	24	18 75.0%	4 16.7%	0 0.0%	1 4.2%	0 0.0%	8 33.3%
	小学5年生	14	10 71.4%	3 21.4%	0 0.0%	0 0.0%	1 7.1%	1 7.1%
	小学6年生	24	15 62.5%	3 12.5%	0 0.0%	1 4.2%	0 0.0%	5 20.8%

8. お子さんの宿泊を伴う一時預かり等の利用について

問 23

今後、保護者の用事（冠婚葬祭や家族の育児疲れ、病気等）により、宛名のお子さんを泊りがけで家族以外に預ける必要が出てくると思いますか。

「利用する必要はない」が77.6%と高く、「利用する必要が出てくると思う」が18.7%となっています。

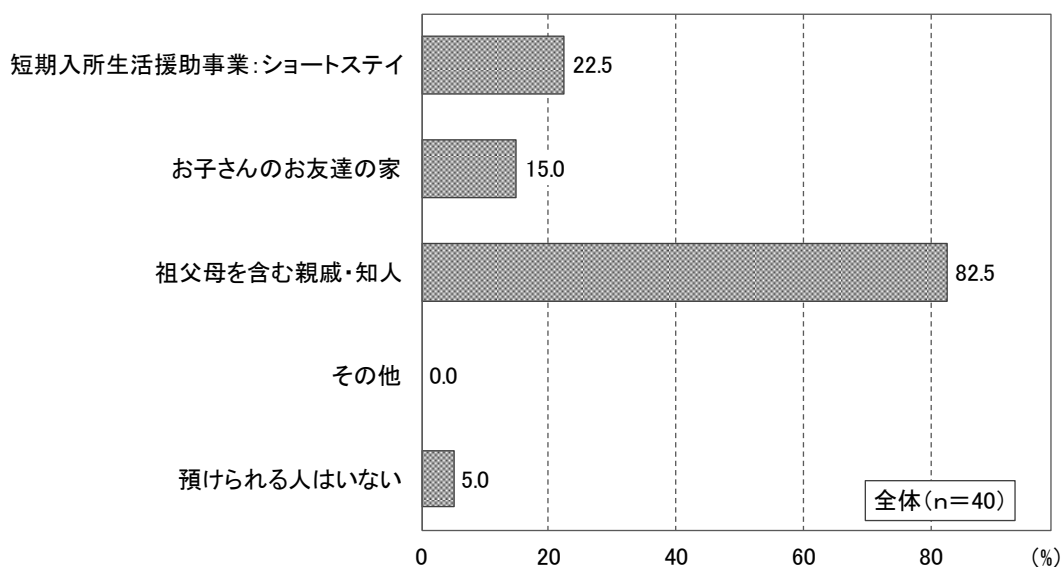


問23-1

◆問 23 で、「1.」（利用する必要があると思う）と答えた方。

宛名のお子さんを家族以外に預ける場合は、どの事業を利用しますか。あるいは、だれに預けられますか。【複数回答可】

「祖父母を含む親戚・知人」が82.5%と最も高く、次いで、「短期入所生活援助事業：ショートステイ」（22.5%）、「お子さんのお友達の家」（15.0%）の順となっています。



		(n=)	短期入所生活援助事業 ショートステイ	お子さんのお友達の家	祖父母を含む親戚・知人	その他	預けられる人はいない
全体		40	9 22.5%	6 15.0%	33 82.5%	0 0.0%	2 5.0%
学年	小学1年生	10	1 10.0%	0 0.0%	8 80.0%	0 0.0%	1 10.0%
	小学2年生	4	0 0.0%	0 0.0%	4 100%	0 0.0%	0 0.0%
	小学3年生	4	1 25.0%	2 50.0%	4 100%	0 0.0%	0 0.0%
	小学4年生	8	5 62.5%	3 37.5%	6 75.0%	0 0.0%	0 0.0%
	小学5年生	2	0 0.0%	0 0.0%	2 100%	0 0.0%	0 0.0%
	小学6年生	11	2 18.2%	1 9.1%	9 81.8%	0 0.0%	0 0.0%

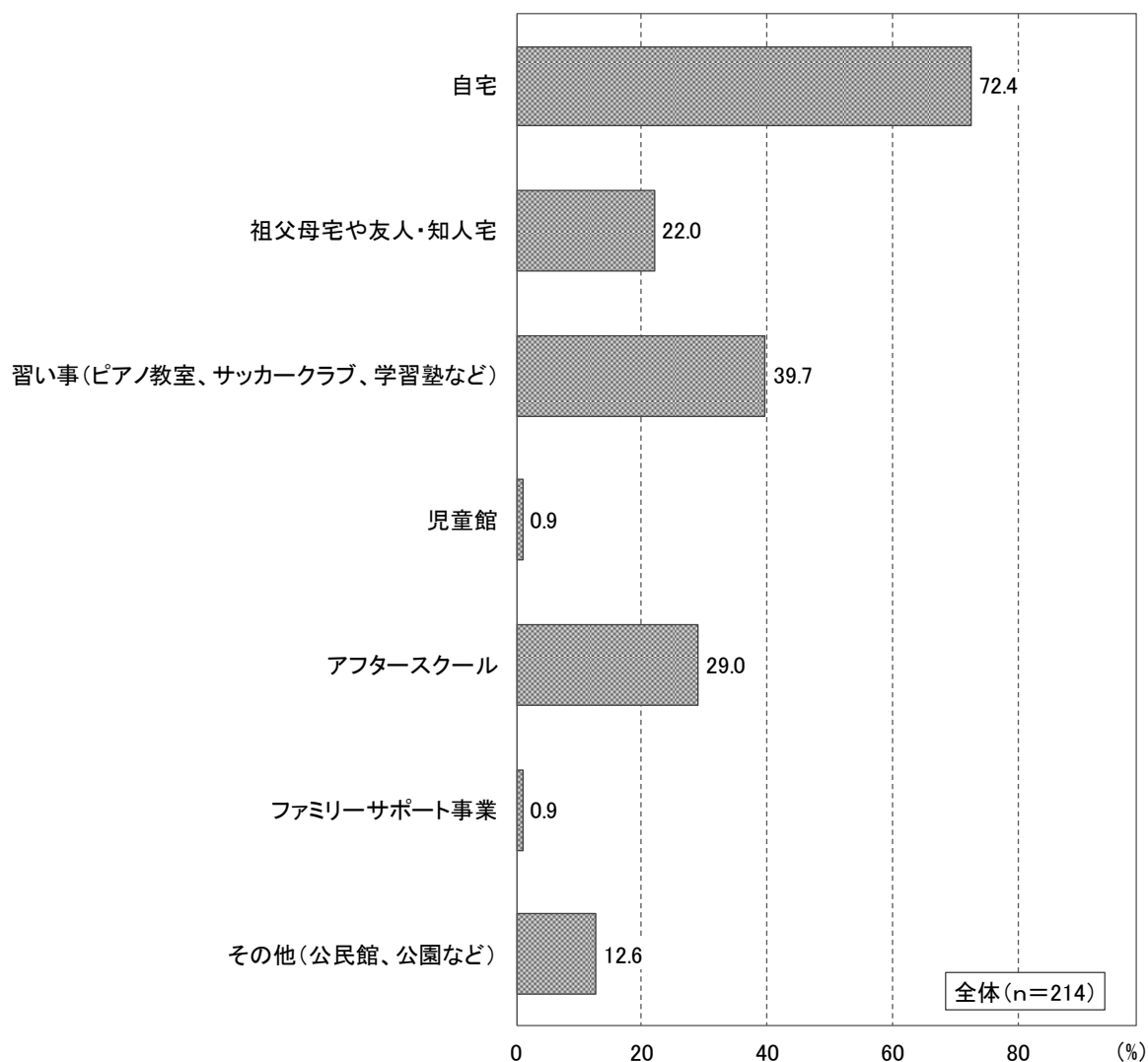
9. 放課後の過ごし方について

問 24

宛名のお子さんについて、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごしていますか。【複数回答可】

放課後を過ごしている場所

「自宅」が72.4%と最も高く、次いで、「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」（39.7%）、「アフタースクール」（29.0%）の順となっています。

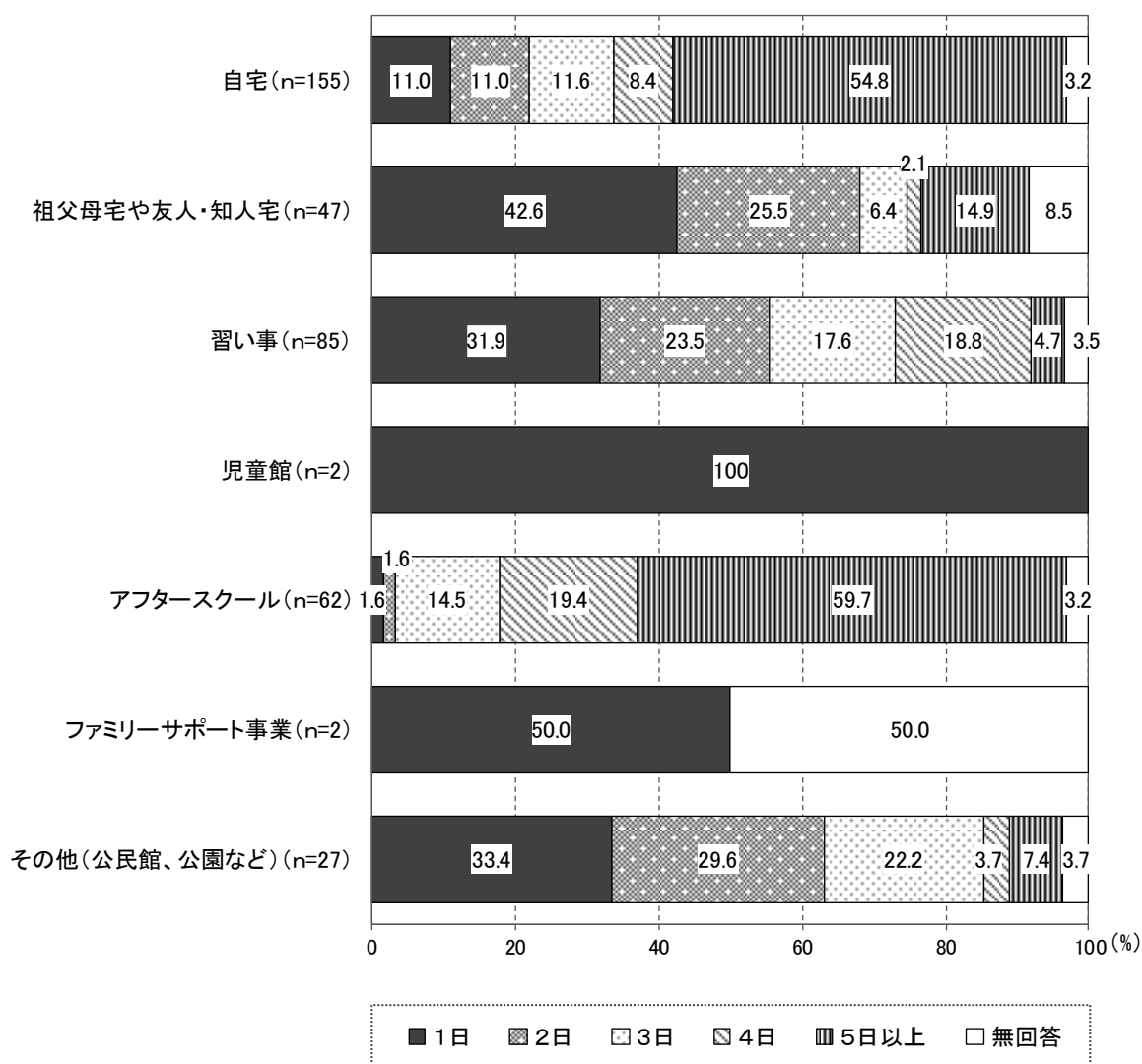


			自宅	祖父母宅や友人・知人宅	習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	児童館	アフタースクール	ファミリーサポート事業	その他（公民館、公園など）
		(n=)							
全体		214	155 72.4%	47 22.0%	85 39.7%	2 0.9%	62 29.0%	2 0.9%	27 12.6%
学年	小学1年生	40	16 40.0%	4 10.0%	10 25.0%	0 0.0%	25 62.5%	0 0.0%	1 2.5%
	小学2年生	33	21 63.6%	5 15.2%	14 42.4%	1 3.0%	13 39.4%	0 0.0%	5 15.2%
	小学3年生	31	23 74.2%	16 51.6%	16 51.6%	0 0.0%	8 25.8%	0 0.0%	3 9.7%
	小学4年生	39	33 84.6%	9 23.1%	14 35.9%	1 2.6%	9 23.1%	1 2.6%	8 20.5%
	小学5年生	27	24 88.9%	5 18.5%	11 40.7%	0 0.0%	3 11.1%	1 3.7%	4 14.8%
	小学6年生	33	31 93.9%	7 21.2%	18 54.5%	0 0.0%	1 3.0%	0 0.0%	5 15.2%

1週あたりに過ごしている日数

過ごしている場所で割合が最も高かった「自宅」を見ると、「5日以上」が54.8%と最も高く、次いで、「3日」(11.6%)、「1日」・「2日」(11.0%で同率)の順となっています。

また、「アフタースクール」を見ると、「5日以上」が59.7%と最も高く、次いで、「4日」(19.4%)、「3日」(14.5%)の順となっています。

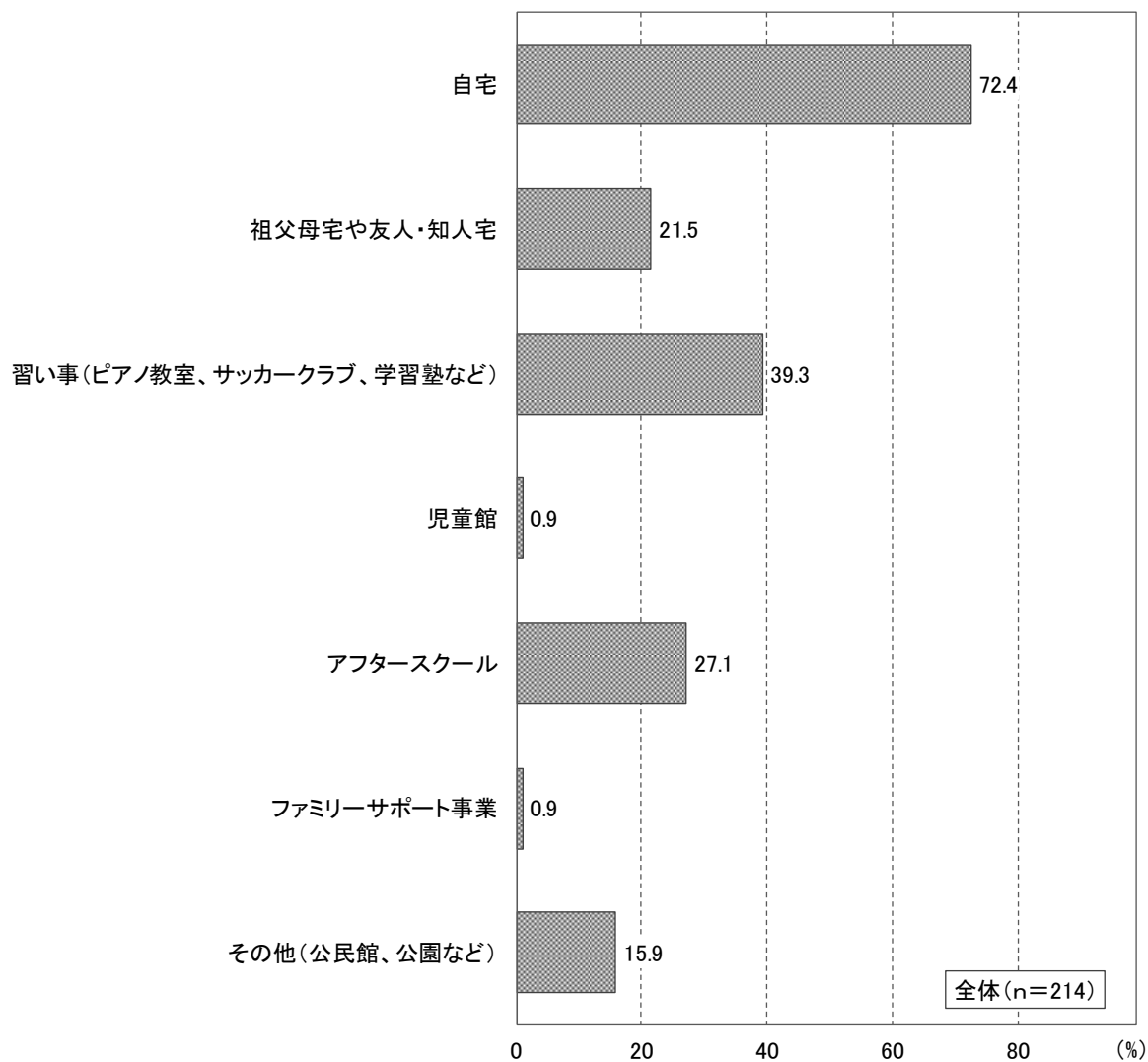


問 25

宛名のお子さんについて、来年度（令和6年4月～）の放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。
【複数回答可】

放課後を過ごさせたい場所

「自宅」が72.4%と最も高く、次いで、「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」（39.3%）、「アフタースクール」（27.1%）の順となっています。

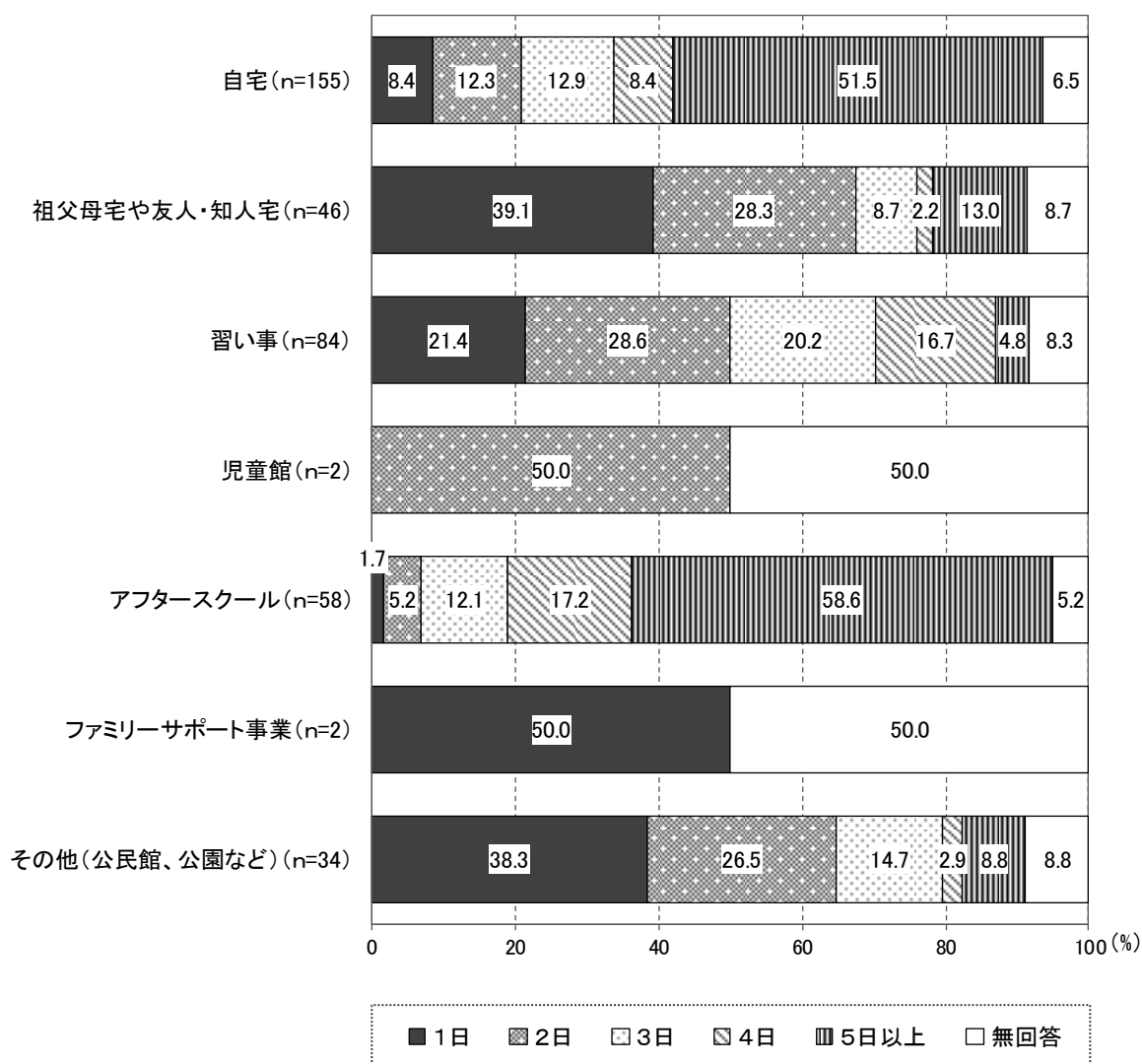


			自宅	祖父母宅や友人・知人宅	習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	児童館	アフタースクール	ファミリーサポート事業	その他（公民館、公園など）
		(n=)							
全体		214	155 72.4%	46 21.5%	84 39.3%	2 0.9%	58 27.1%	2 0.9%	34 15.9%
学年	小学1年生	40	18 45.0%	5 12.5%	13 32.5%	0 0.0%	25 62.5%	0 0.0%	4 10.0%
	小学2年生	33	22 66.7%	7 21.2%	15 45.5%	1 3.0%	12 36.4%	0 0.0%	7 21.2%
	小学3年生	31	22 71.0%	14 45.2%	14 45.2%	0 0.0%	9 29.0%	0 0.0%	4 12.9%
	小学4年生	39	33 84.6%	9 23.1%	13 33.3%	1 2.6%	8 20.5%	2 5.1%	8 20.5%
	小学5年生	27	23 85.2%	4 14.8%	11 40.7%	0 0.0%	2 7.4%	0 0.0%	4 14.8%
	小学6年生	33	30 90.9%	5 15.2%	16 48.5%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	7 21.2%

1週あたりに過ごさせたい日数

過ごさせたい場所で割合が最も高かった「自宅」を見ると、「5日以上」が51.5%と最も高く、次いで、「3日」(12.9%)、「2日」(12.3%)の順となっています。

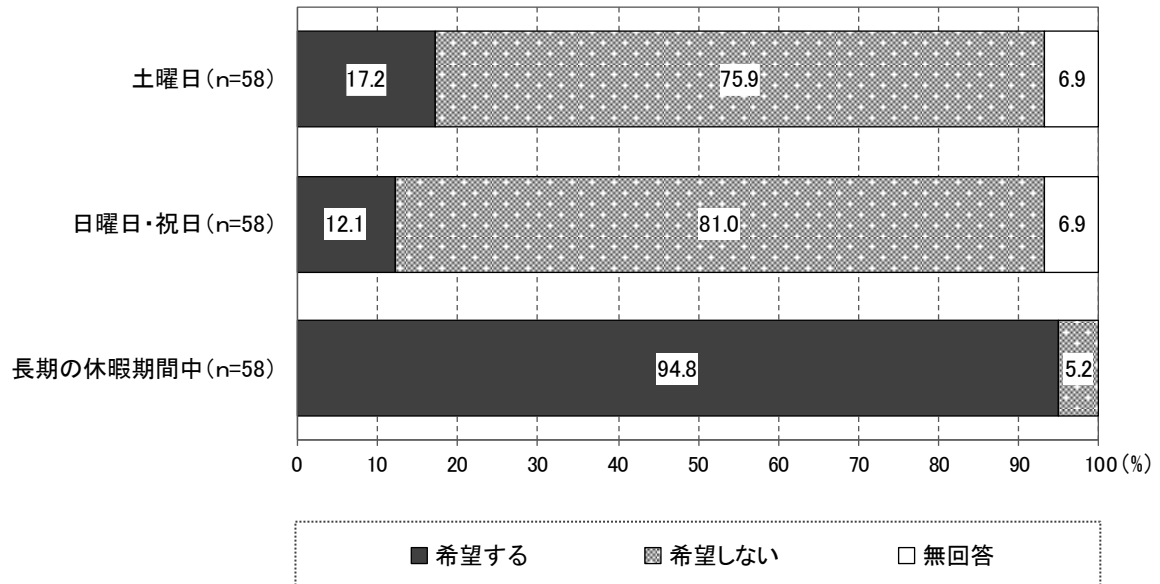
また、「アフタースクール」を見ると、「5日以上」が58.6%と最も高く、次いで、「4日」(17.2%)、「3日」(12.1%)の順となっています。



問25-1

◆問 25 で、「5.」（アフタースクール）を選んだ方。
宛名のお子さんについて、土曜日、日曜日・祝日、長期の休暇期間中に、アフタースクールの利用を希望しますか。

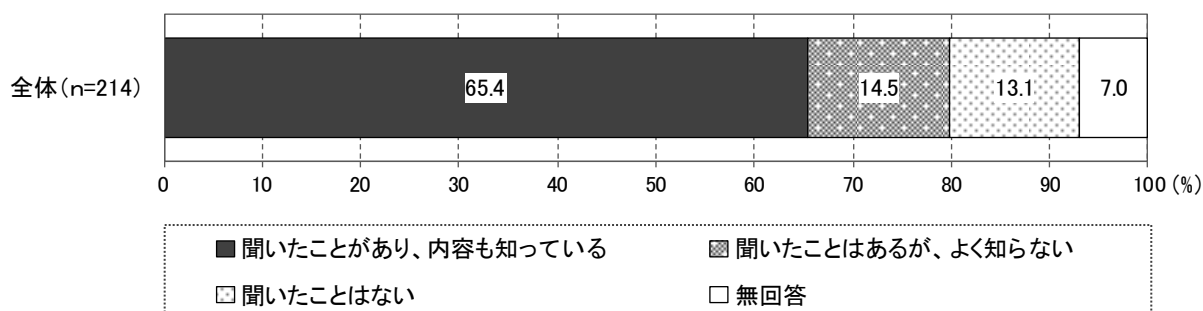
「希望する」では、「長期の休暇期間中」が 94.8%と最も高く、次いで、「土曜日」(17.2%)、「日曜日・祝日」(12.1%) の順となっています。



10. ヤングケアラーについて

問 26 あなたは、「ヤングケアラー」という言葉を知っていますか。

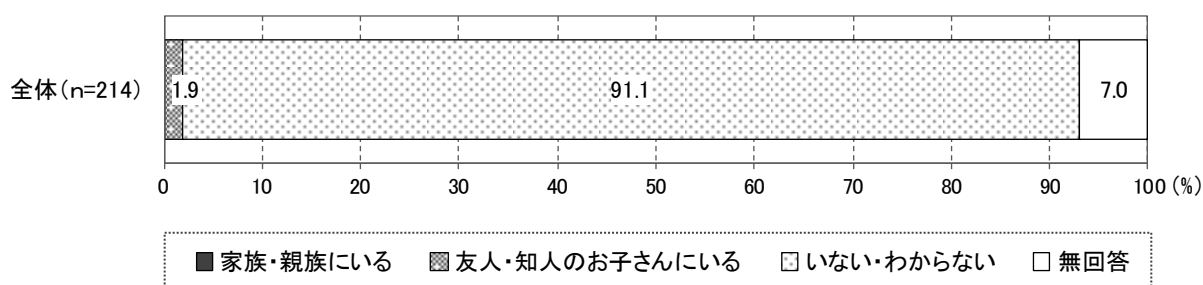
「聞いたことがあり、内容も知っている」が65.4%と最も高く、次いで、「聞いたことはあるが、よく知らない」(14.5%)、「聞いたことはない」(13.1%)の順となっています。



※「ヤングケアラー」とは、家族の介護・看病・世話や家事などについて、大人と同程度の負担で、長期間、日常的に行っている子どものことです。

問 27 家族や親族、または友人・知人のお子さんにヤングケアラーはいますか。

「いない・わからない」が91.1%と高く、「友人・知人のお子さんにいる」が1.9%となっています。

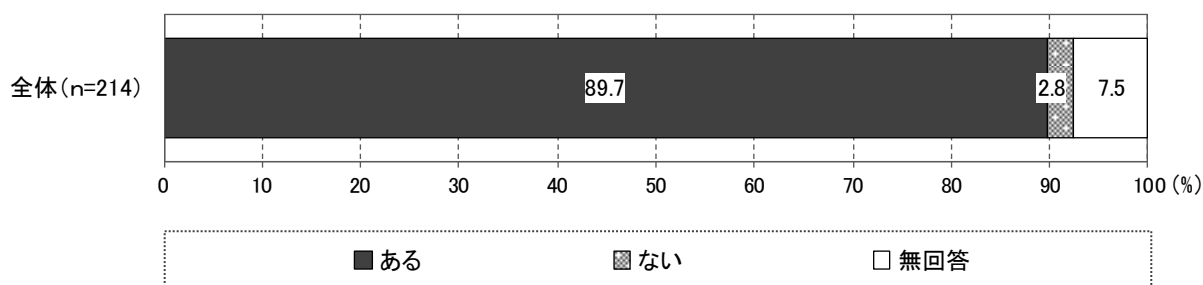


11. 子どもへのスマートフォン等の影響について

問 28

子育てをする中で、お子さんにスマートフォンやタブレットで動画を見せたり、ゲームで遊ばせたりすることはありますか。

「ある」が89.7%と高く、「ない」が2.8%となっています。

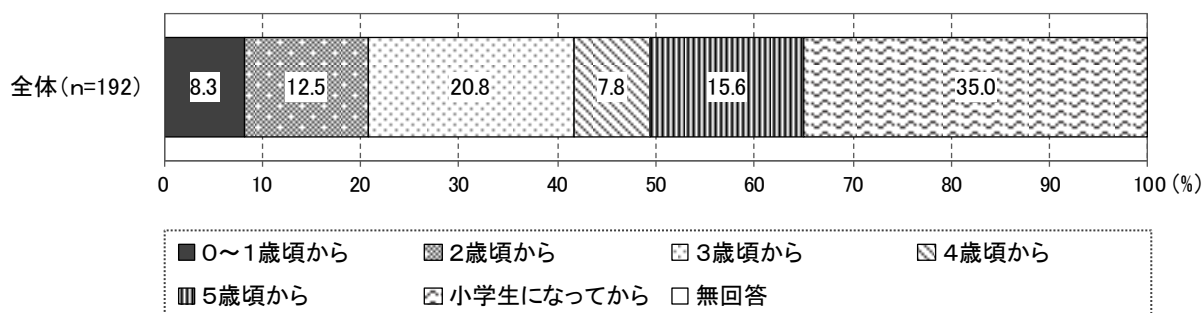


問28-1

◆問28で、「1.」（ある）と答えた方。

お子さんが何歳のときから、スマートフォンやタブレットを使用（動画を見せたり、ゲームで遊ばせたりすること）していますか。

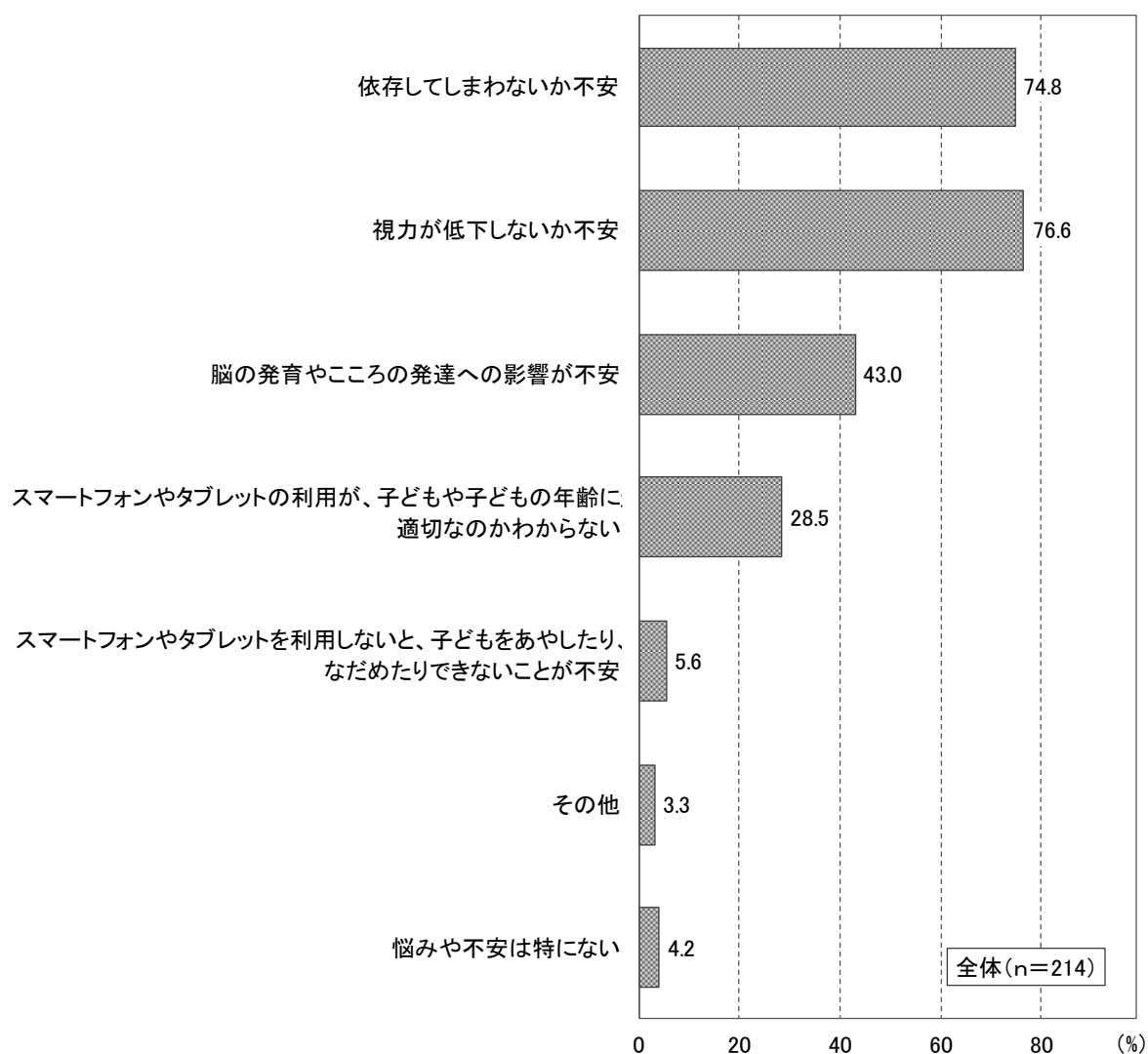
「小学生になってから」が35.0%と最も高く、次いで、「3歳頃から」(20.8%)、「5歳頃から」(15.6%)の順となっています。



問 29

子育てをする中で、お子さんがスマートフォンやタブレットを利用することに関して、悩みや不安はありますか。【複数回答可】

「視力が低下しないか不安」が76.6%と最も高く、次いで、「依存してしまわないか不安」(74.8%)、「脳の発育やこころの発達への影響が不安」(43.0%)の順となっています。

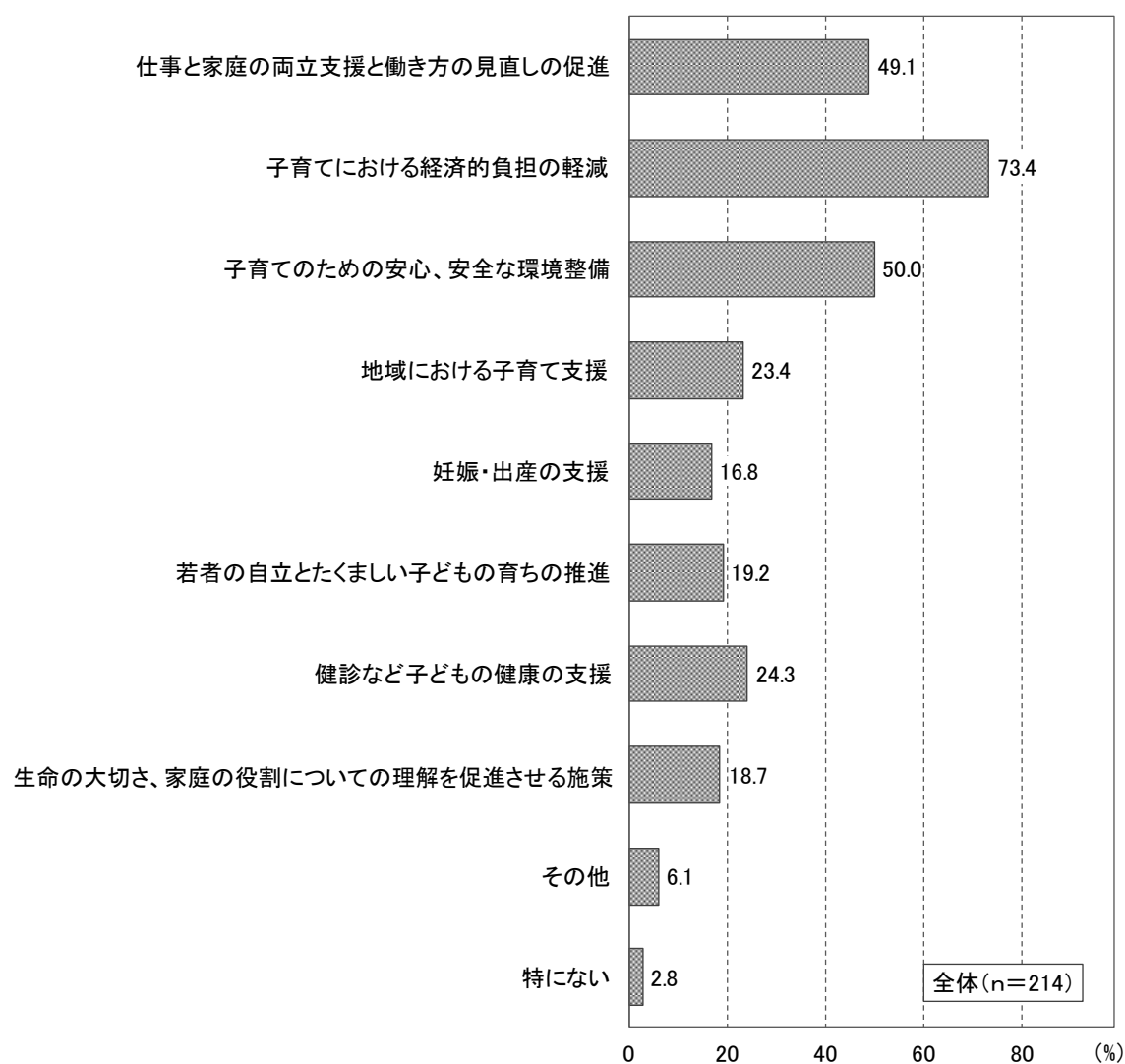


			依存してしまわないか不安	視力が低下しないか不安	脳の発育やこころの発達への影響が不安	スマートフォンやタブレットの利用が、子どもや子どもの年齢に適切なかわからない	スマートフォンやタブレットを利用しないと、子どもをあやしたり、なだめたりできないことが不安	その他	悩みや不安は特にない
		(n=)							
全体		214	160 74.8%	164 76.6%	92 43.0%	61 28.5%	12 5.6%	7 3.3%	9 4.2%
学年	小学1年生	40	31 77.5%	34 85.0%	18 45.0%	11 27.5%	3 7.5%	0 0.0%	1 2.5%
	小学2年生	33	24 72.7%	25 75.8%	15 45.5%	9 27.3%	1 3.0%	2 6.1%	3 9.1%
	小学3年生	31	24 77.4%	24 77.4%	10 32.3%	9 29.0%	4 12.9%	2 6.5%	0 0.0%
	小学4年生	39	30 76.9%	31 79.5%	18 46.2%	13 33.3%	2 5.1%	1 2.6%	2 5.1%
	小学5年生	27	20 74.1%	21 77.8%	10 37.0%	6 22.2%	0 0.0%	2 7.4%	2 7.4%
	小学6年生	33	24 72.7%	24 72.7%	17 51.5%	12 36.4%	2 6.1%	0 0.0%	1 3.0%

12. 子育て支援施策と情報の入手について

問 30 丹波市において、充実してほしい子育て支援は何ですか。【複数回答可】

「子育てにおける経済的負担の軽減」が73.4%と最も高く、次いで、「子育てのための安心、安全な環境整備」(50.0%)、「仕事と家庭の両立支援と働き方の見直しの促進」(49.1%)の順となっています。

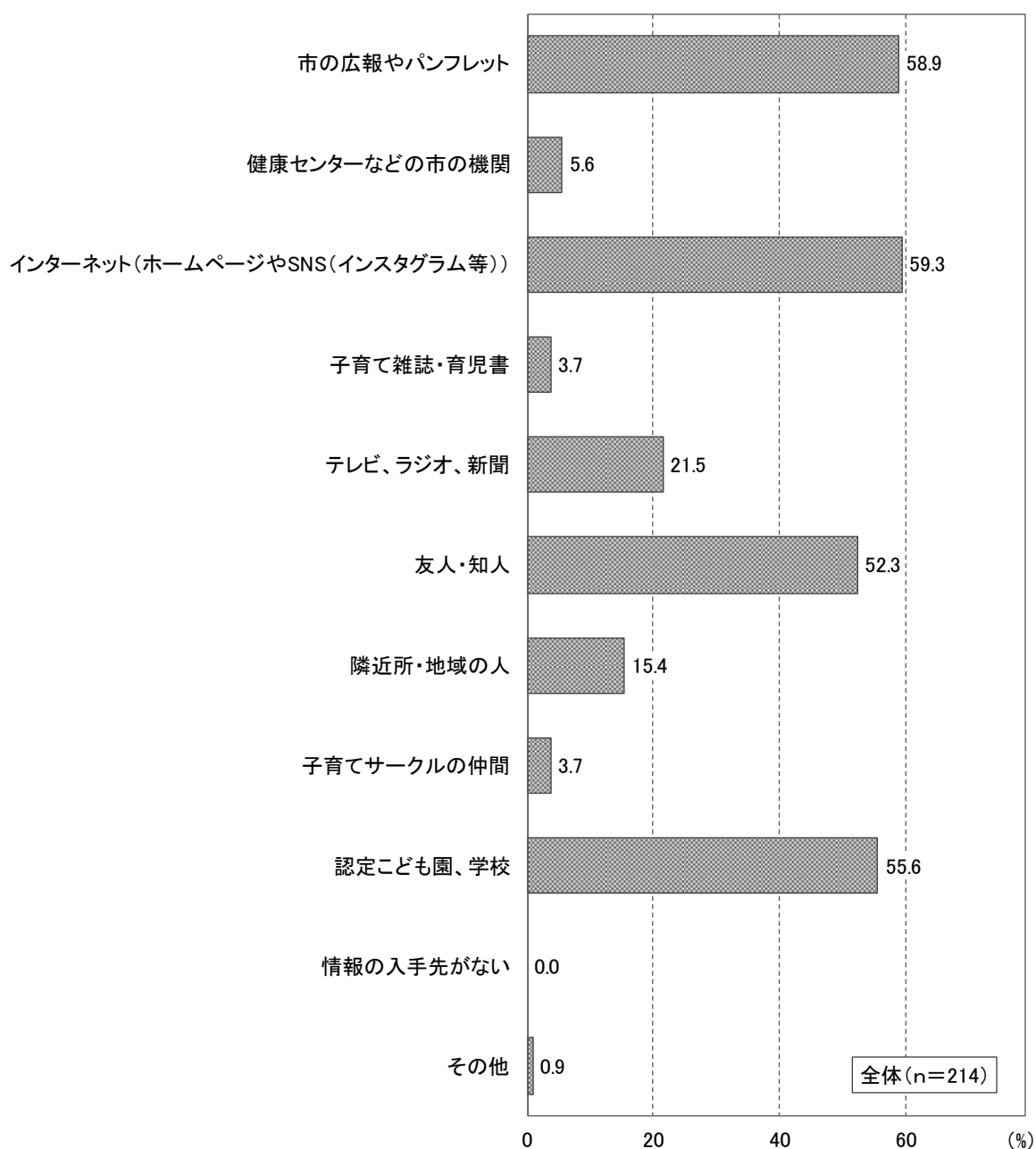


			仕事と家庭の両立支援と働き方の見直しの促進	子育てにおける経済的負担の軽減	子育てのための安心、安全な環境整備	地域における子育て支援	妊娠・出産の支援	若者の自立とたくましい子どもの育ちの推進	健診など子どもの健康の支援	生命の大切さ、家庭の役割についての理解を促進させる施策	その他	特 に ない
		(n=)										
全体		214	105 49.1%	157 73.4%	107 50.0%	50 23.4%	36 16.8%	41 19.2%	52 24.3%	40 18.7%	13 6.1%	6 2.8%
学 年	小学 1年生	40	26 65.0%	34 85.0%	23 57.5%	10 25.0%	4 10.0%	10 25.0%	10 25.0%	11 27.5%	1 2.5%	0 0.0%
	小学 2年生	33	15 45.5%	27 81.8%	16 48.5%	8 24.2%	6 18.2%	3 9.1%	9 27.3%	6 18.2%	3 9.1%	1 3.0%
	小学 3年生	31	18 58.1%	24 77.4%	17 54.8%	7 22.6%	3 9.7%	1 3.2%	7 22.6%	3 9.7%	3 9.7%	1 3.2%
	小学 4年生	39	20 51.3%	29 74.4%	23 59.0%	16 41.0%	10 25.6%	12 30.8%	12 30.8%	8 20.5%	1 2.6%	0 0.0%
	小学 5年生	27	10 37.0%	18 66.7%	10 37.0%	3 11.1%	3 11.1%	4 14.8%	7 25.9%	4 14.8%	4 14.8%	1 3.7%
	小学 6年生	33	13 39.4%	20 60.6%	18 54.5%	5 15.2%	8 24.2%	9 27.3%	7 21.2%	8 24.2%	1 3.0%	3 9.1%

問 31

あなたは、子育てに必要な施策などの情報をどのように入手されていますか。【複数回答可】

「インターネット（ホームページや SNS（インスタグラム等）」が 59.3%と最も高く、次いで、「市の広報やパンフレット」（58.9%）、「認定こども園、学校」（55.6%）の順となっています。



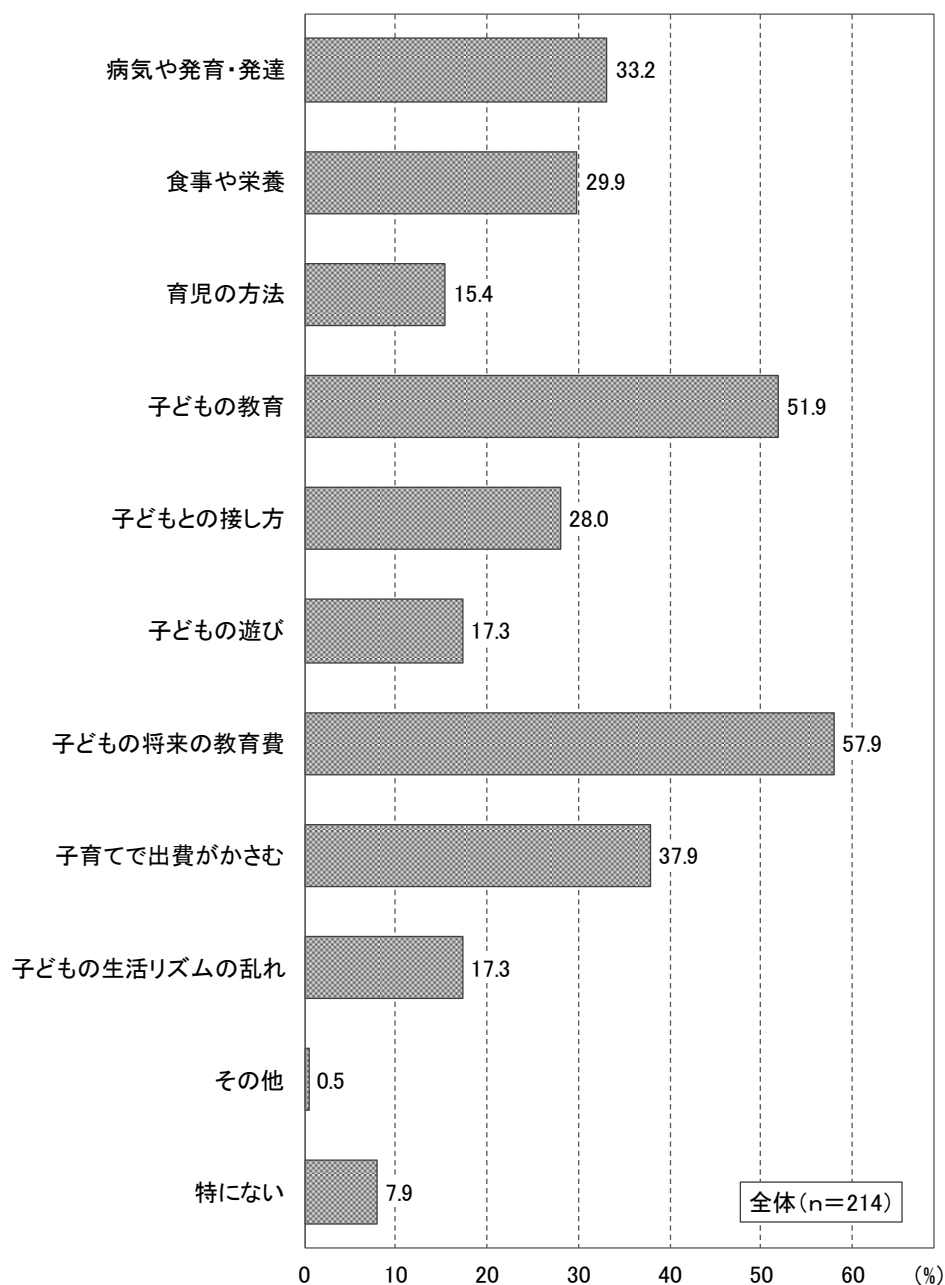
			市の広報やパンフレット	健康センターなどの市の機関	インターネット（ホームページやSNS（インスタグラム等））	子育て雑誌・育児書	テレビ、ラジオ、新聞	友人・知人	隣近所・地域の人	子育てサークルの仲間	認定こども園、学校	情報の入手先がない	その他
		(n=)											
全体		214	126 58.9%	12 5.6%	127 59.3%	8 3.7%	46 21.5%	112 52.3%	33 15.4%	8 3.7%	119 55.6%	0 0.0%	2 0.9%
学年	小学1年生	40	25 62.5%	3 7.5%	24 60.0%	3 7.5%	7 17.5%	20 50.0%	5 12.5%	0 0.0%	28 70.0%	0 0.0%	0 0.0%
	小学2年生	33	18 54.5%	1 3.0%	21 63.6%	0 0.0%	3 9.1%	18 54.5%	6 18.2%	0 0.0%	17 51.5%	0 0.0%	0 0.0%
	小学3年生	31	18 58.1%	2 6.5%	19 61.3%	2 6.5%	9 29.0%	17 54.8%	5 16.1%	1 3.2%	21 67.7%	0 0.0%	0 0.0%
	小学4年生	39	24 61.5%	1 2.6%	28 71.8%	1 2.6%	8 20.5%	18 46.2%	5 12.8%	3 7.7%	23 59.0%	0 0.0%	1 2.6%
	小学5年生	27	12 44.4%	0 0.0%	13 48.1%	0 0.0%	7 25.9%	17 63.0%	5 18.5%	1 3.7%	10 37.0%	0 0.0%	0 0.0%
	小学6年生	33	24 72.7%	4 12.1%	16 48.5%	2 6.1%	10 30.3%	19 57.6%	6 18.2%	3 9.1%	16 48.5%	0 0.0%	1 3.0%

問 32

お子さんを育てていて、日頃悩んでいること、不安に感じることはどのようなことですか。【複数回答可】

お子さんのこと

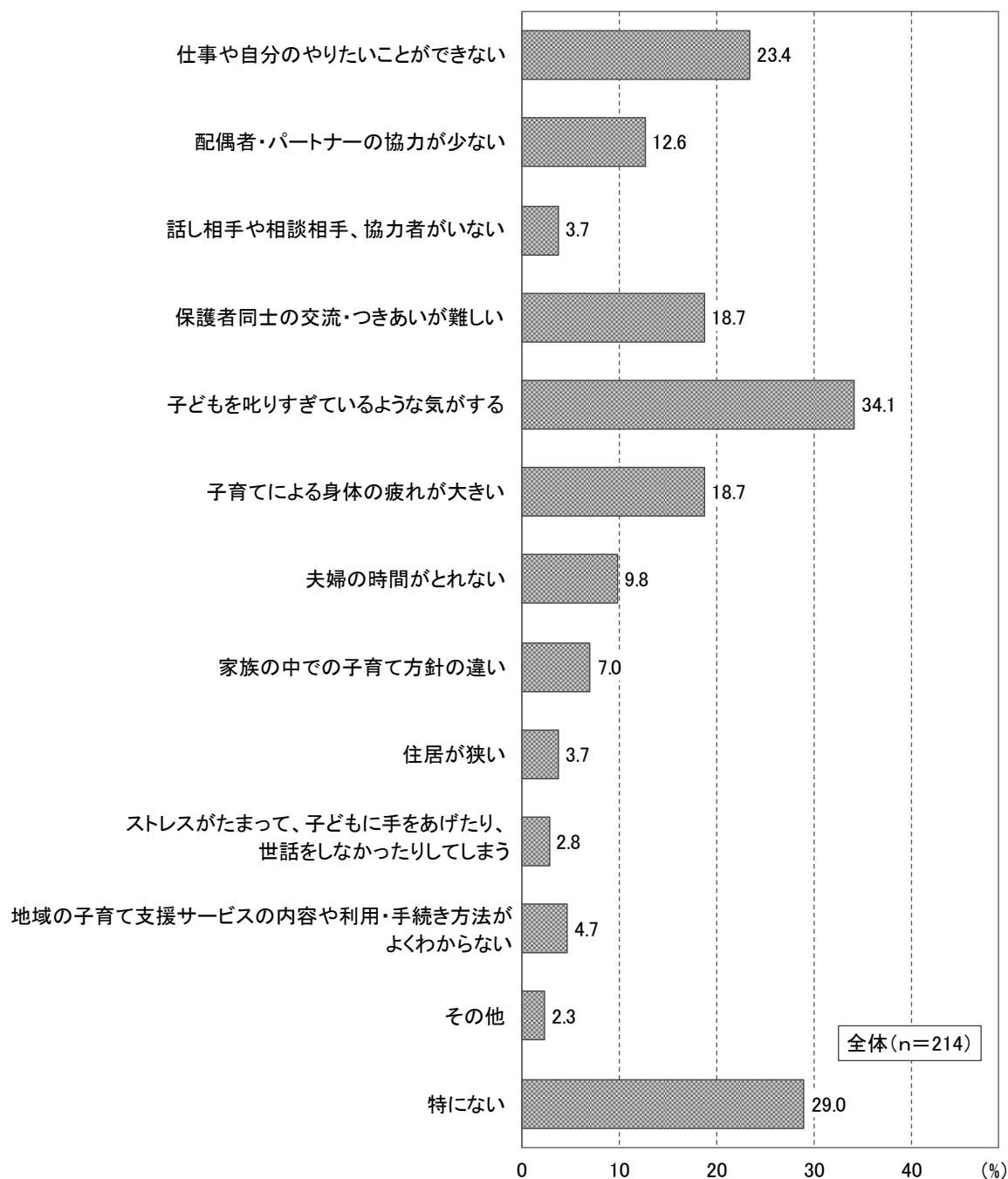
「子どもの将来の教育費」が57.9%と最も高く、次いで、「子どもの教育」(51.9%)、「子育てで出費がかさむ」(37.9%)の順となっています。



			病 気 や 発 育 ・ 発 達	食 事 や 栄 養	育 児 の 方 法	子 ど も の 教 育	子 ど も と の 接 し 方	子 ど も の 遊 び	子 ど も の 将 来 の 教 育 費	子 育 て で 出 費 が か さ む	子 ど も の 生 活 リ ズ ム の 乱 れ	そ の 他	特 に な い
		(n=)											
全体		214	71 33.2%	64 29.9%	33 15.4%	111 51.9%	60 28.0%	37 17.3%	124 57.9%	81 37.9%	37 17.3%	1 0.5%	17 7.9%
学 年	小学 1年生	40	21 52.5%	15 37.5%	10 25.0%	24 60.0%	10 25.0%	10 25.0%	29 72.5%	22 55.0%	4 10.0%	1 2.5%	2 5.0%
	小学 2年生	33	12 36.4%	10 30.3%	3 9.1%	17 51.5%	11 33.3%	10 30.3%	20 60.6%	9 27.3%	4 12.1%	0 0.0%	1 3.0%
	小学 3年生	31	9 29.0%	11 35.5%	5 16.1%	18 58.1%	8 25.8%	6 19.4%	19 61.3%	14 45.2%	6 19.4%	0 0.0%	3 9.7%
	小学 4年生	39	14 35.9%	9 23.1%	5 12.8%	21 53.8%	12 30.8%	3 7.7%	18 46.2%	11 28.2%	9 23.1%	0 0.0%	5 12.8%
	小学 5年生	27	7 25.9%	11 40.7%	2 7.4%	10 37.0%	4 14.8%	3 11.1%	14 51.9%	9 33.3%	3 11.1%	0 0.0%	4 14.8%
	小学 6年生	33	5 15.2%	5 15.2%	6 18.2%	16 48.5%	11 33.3%	5 15.2%	21 63.6%	11 33.3%	8 24.2%	0 0.0%	2 6.1%

保護者のこと

「特にない」が29.0%と一定の割合が見られますが、日頃の悩みや不安を見ると、「子どもを叱りすぎているような気がする」が34.1%と最も高く、次いで、「仕事や自分のやりたいことができない」(23.4%)、「保護者同士の交流・つきあいが難しい」・「子育てによる身体の疲れが大きい」(18.7%で同率)の順となっています。

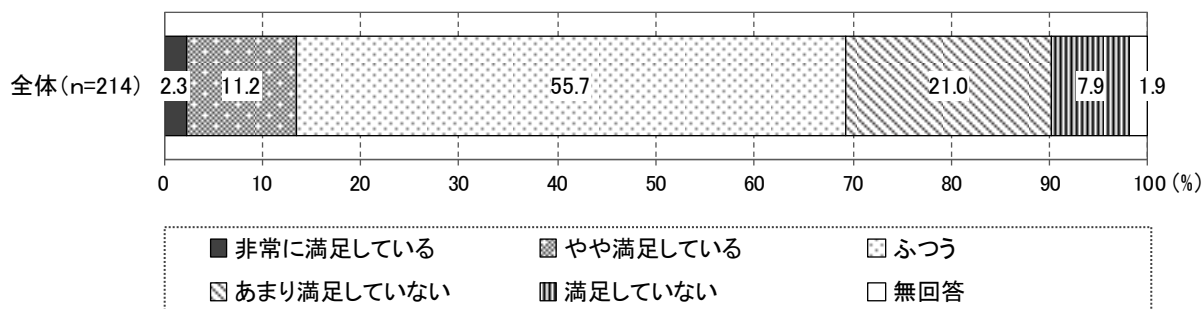


			仕事や自分のやりたいことができない	配偶者・パートナーの協力が少ない	話し相手や相談相手、協力者がいない	保護者同士の交流・つきあいが難しい	子どもを叱りすぎているような気がする	子育てによる身体の疲れが大きい	夫婦の時間がとれない	家族の中での子育て方針の違い	住居が狭い	ストレスがたまって、子どもに手をあげたり、世話をしなかったり	地域の子育て支援サービスの内容や利用・手続き方法がよくわからない	その他	特にない
		(n=)													
全体		214	50 23.4%	27 12.6%	8 3.7%	40 18.7%	73 34.1%	40 18.7%	21 9.8%	15 7.0%	8 3.7%	6 2.8%	10 4.7%	5 2.3%	62 29.0%
学年	小学 1年生	40	16 40.0%	11 27.5%	2 5.0%	10 25.0%	17 42.5%	13 32.5%	7 17.5%	2 5.0%	1 2.5%	2 5.0%	1 2.5%	1 2.5%	8 20.0%
	小学 2年生	33	12 36.4%	1 3.0%	2 6.1%	6 18.2%	15 45.5%	8 24.2%	4 12.1%	4 12.1%	2 6.1%	2 6.1%	1 3.0%	1 3.0%	10 30.3%
	小学 3年生	31	7 22.6%	1 3.2%	1 3.2%	8 25.8%	10 32.3%	7 22.6%	3 9.7%	3 9.7%	1 3.2%	1 3.2%	2 6.5%	1 3.2%	10 32.3%
	小学 4年生	39	6 15.4%	10 25.6%	1 2.6%	6 15.4%	11 28.2%	5 12.8%	2 5.1%	4 10.3%	1 2.6%	0 0.0%	2 5.1%	0 0.0%	10 25.6%
	小学 5年生	27	2 7.4%	1 3.7%	0 0.0%	6 22.2%	7 25.9%	2 7.4%	1 3.7%	2 7.4%	0 0.0%	0 0.0%	2 7.4%	0 0.0%	11 40.7%
	小学 6年生	33	6 18.2%	1 3.0%	0 0.0%	2 6.1%	10 30.3%	3 9.1%	3 9.1%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 6.1%	2 6.1%	10 30.3%

13. さいごに

問 33 丹波市における、子育て環境や支援への満足度についてお答えください。

「非常に満足している」(2.3%)と「やや満足している」(11.2%)を合わせた“満足している”は13.5%、「あまり満足していない」(21.0%)と「満足していない」(7.9%)を合わせた“満足していない”は28.9%となっています。



「丹波市こども計画」策定のための
子育て支援に関するニーズ調査結果報告書
(就学児童保護者対象)

令和6年4月

企画・編集 丹波市 子育て支援課 子育て支援係